

太田市

美術館・図書館

ART MUSEUM & LIBRARY,

OTA

太田市美術館・図書館年報
(2020年度)

太田市美術館・図書館年報 (2020年度)



©Daichi Ano

■美術事業（企画展）

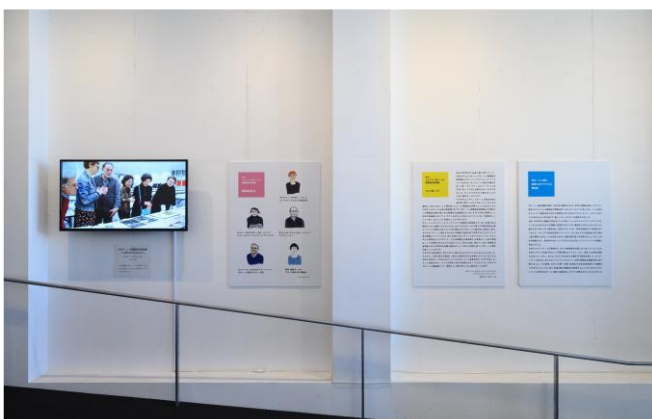
2020イタリア・ボローニャ国際絵本原画展



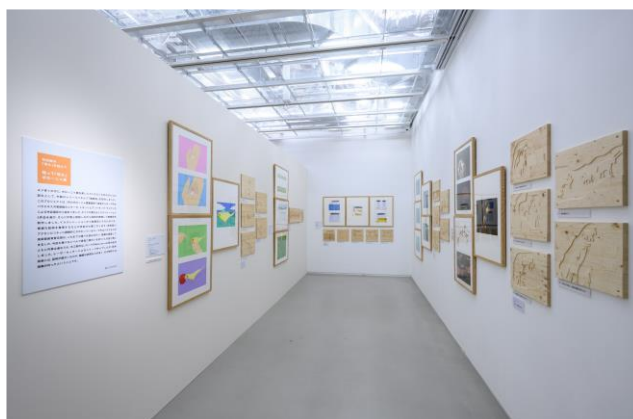
1階展示室入口



1階展示室 入選作品と図録表紙原画を展示



スロープ
審査員5名のイラストパネルを並べ、入選作品が決まるまでの審査の様子を上映



2階展示室（特別展示1）
入選作品と触察図（木製レリーフ）を展示



3階展示室（特別展示2+ラガッツィ賞受賞絵本）
イタリアで出版された「さわる絵本」18冊の展示とラガッツィ賞の受賞本および2020年コンクール入選作家の絵本展示



太田駅北口ロータリー フラッグ設置

■美術事業（企画展）

開館3周年記念展「HOME/TOWN」



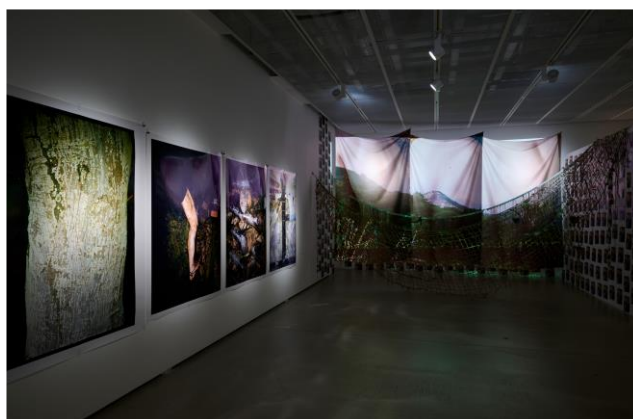
1階展示室入口



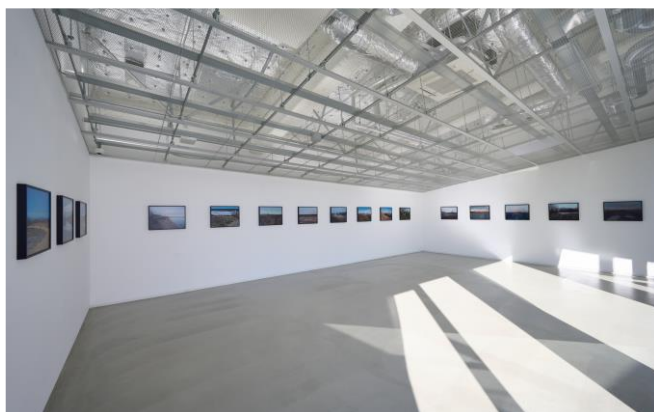
1階展示室
(手前) 写真：片山真理、(奥) 写真：吉江淳
(左) 詩：清水房之丞、グラフィックデザイン：平野篤史



スロープ インスタレーション：片山真理
詩：清水房之丞、グラフィック：平野篤史



2階展示室 (左) 写真 (奥) ミクストメディア：片山真理



3階展示室 写真：吉江淳



3階テラス 詩：清水房之丞、グラフィックデザイン：平野篤史

■ 図書事業（イベント・ワークショップ）

本でつながるイベント

Vol.1 2020 秋の図書館まつり



アマビエぬり絵展



ぬいぐるみ秋のおしごと体験

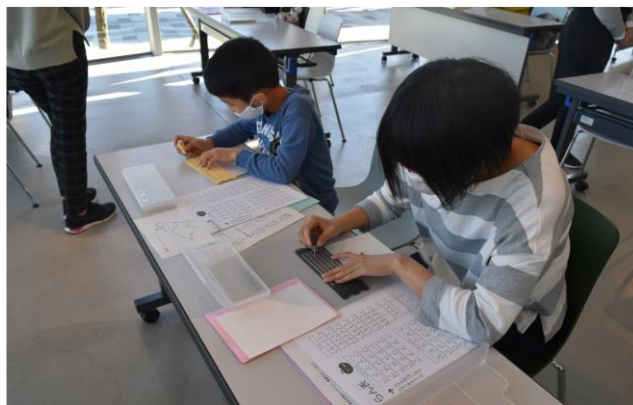
Vol.2 世界のバリアフリー児童図書展



1階展示室入口



展示風景



点字でチャレンジ！オリジナルカードをつくらうワークショップ

図書事業（イベント・ワークショップ）

本でつながるイベント

Vol.3 冬のおはなし会



大型絵本の読み聞かせ



サンタさんからプレゼント

Vol.4 からすのおはなし会



「からすのパンやさん」他2作品の読み聞かせ



「からす」と「パン」の折り紙をプレゼント



■ 図書事業（イベント・ワークショップ）

おはなし会

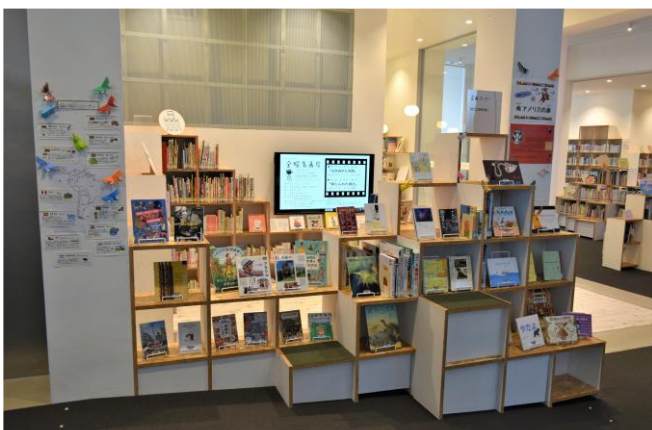


おはなし会（図書館スタッフ）



おはなし会（読み聞かせボランティア「ウーフ」）

企画コーナー



図書館ウサギと行く 南アメリカの旅



テアトル★ポッポ オオタ

視聴覚事業



えきまえ寄席



夏休み特別企画「子ども映画月間」

目次

■第1章 全体概要

1. 基本理念	1
2. 沿革	2
3. 運営体制	
(1) 運営体制図	3
(2) 太田市美術館・図書館運営委員会	3
(3) カフェ&ショップ	3
4. 主な出来事	4
5. 来館者数	5
6. ボランティア	
(1) 運営サポーター	5
(2) 読み聞かせボランティア	5

■第2章 美術事業

1. 企画展	
(1) 2020年イタリア・ポロニャ国際絵本原画展	6
(2) 開館3周年記念展「HOME/TOWN」	10

■第3章 図書事業

1. 選書方針	14
2. 図書統計	
(1) 類別蔵書数	15
(2) 雑誌スポンサー	15
(3) 寄贈図書	15
3. 利用者数	
(1) 図書カード登録者数(月別)	15
(2) 貸出状況	15
4. イベント・ワークショップ等	
(1) おはなし会	16
(2) 本でつながるイベント	16
(3) 親子で学ぶ・読書感想文の書き方ワークショップ	18
(4) 子ども落語ワークショップ	18
(5) 古雑誌市	18
(6) 企画コーナー	19
(7) 図書館だより	19
5. 視聴覚事業	
(1) 金曜名画座	20
(2) 子ども映画月間	20
(3) えきまえ寄席	21

■第4章 まち展開事業

1. まちじゅう図書館	
(1) 概要	22
(2) 参加館リスト	22
(3) 制作物	22
(4) まちじゅう図書館だより	23

■第5章 広報

1. 広報物	24
2. 公式ホームページ・SNS	24
3. プレスリリース	24
4. 関係記事一覧	25
5. 視察・団体受け入れ実績	26

■第6章 管理運営

1. 施設概要	27
2. 施設貸出	30
3. 関係法規	
(1) 太田市美術館・図書館条例	30
(2) 太田市美術館・図書館条例施行規則	33
4. 職員名簿	37

1. 基本理念

創造的太田人

まちに創造性をもたらす、知と感性のプラットフォーム

太田市美術館・図書館は、まちに創造性をもたらす、知と感性のプラットフォームです。近代以降、太田市は「ものづくり」を中心に発展してきました。ものづくりを通して培われてきた市民ひとりひとりの英知は、いまま太田市の活力の源泉となっています。

一方で太田市は、中心市街地の衰退、人口減少と高齢化への対応など、様々な都市課題を抱えてもいます。今後太田市が「人と自然にやさしい、笑顔で暮らせるまち」であり続けるためには、「まちづくり」に対する市民の参画と協働をこれまで以上に推進していくことが重要になります。

こうした認識を踏まえ、太田市美術館・図書館は、「ものづくり」を通して育まれてきた太田市民の創造性を、これからの「まちづくり」に活かしていくための拠点となることを目指します。

太田市美術館・図書館は、斬新な発想により人々の感性を刺激する多彩な美術作品と、創造的発想の源泉となる広範な知識を提供する図書資料を、同時に閲覧できる場所を提供します。そのことにより太田市民に内在する創造性を開花させるとともに、創造性あふれる市民とともに、まちに広がり、中心市街地に賑わいをもたらすプロジェクトを多彩に展開していきます。

太田市美術館・図書館は、太田市の未来を担う「創造的太田人」を育成します。

美術館・図書館事業の基本方針

	美術館事業	図書館事業
過去	<ul style="list-style-type: none"> ▶太田市に蓄積されてきた創造の遺伝子の収集と調査研究 ●太田市ゆかりの美術工芸作品の収集 ●上記収集品の調査研究と展覧会の構成 	<ul style="list-style-type: none"> ●太田の産業遺産関連の希少資料の収集と調査研究 ●郷土資料および参考図書（辞書辞典類）の収集
現在	<ul style="list-style-type: none"> ▶世界の最先端の感性やクリエイティビティに触れる機会の提供 ●本と美術に関連する企画展の開催 ●滞在制作による個展・グループ展の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ●アートブック・芸術関連図書の収集 ●創造性に関連する自然科学、社会科学、人文科学書籍の収集 ●企画展と連動した特集の開催
	(美術館・図書館共同事業) ●企画展と連動したワークショップやトークショーの開催	
未来	<ul style="list-style-type: none"> ▶次代を担う人材、プロジェクトの育成 ●クリエイターと地元企業のコラボレーション事業の展開 	<ul style="list-style-type: none"> ●子どもたちの創造性を育む絵本・児童書などの収集 ●まちじゅう図書館の展開

シンボルマーク・ロゴタイプ



デザイン：平野 篤史（グラフィックデザイナー）

2. 沿革

平成 25 年

5 月 太田駅旧北口ロータリー跡地を市が購入し、文化交流施設として整備することが示される。

平成 26 年

1 月 (仮称) 太田駅北口駅前文化交流施設整備基本方針策定

10 月 (仮称) 太田駅北口駅前文化交流施設基本設計完了

平成 27 年

3 月 (仮称) 太田駅北口駅前文化交流施設実施設計完了

(仮称) 太田駅北口駅前文化交流施設管理運営基本計画策定

6 月 建設工事開始

平成 28 年

3 月 (仮称) 太田駅北口駅前文化交流施設管理運営実施計画策定

選書委員会の設置

4 月 美術館図書館開館準備室の設置

9 月 太田市美術館・図書館条例制定

12 月 太田市美術館・図書館条例制定の一部改正

建設工事完成

平成 29 年

1 月 太田市美術館・図書館条例施行規則制定

竣工式・プレオープン

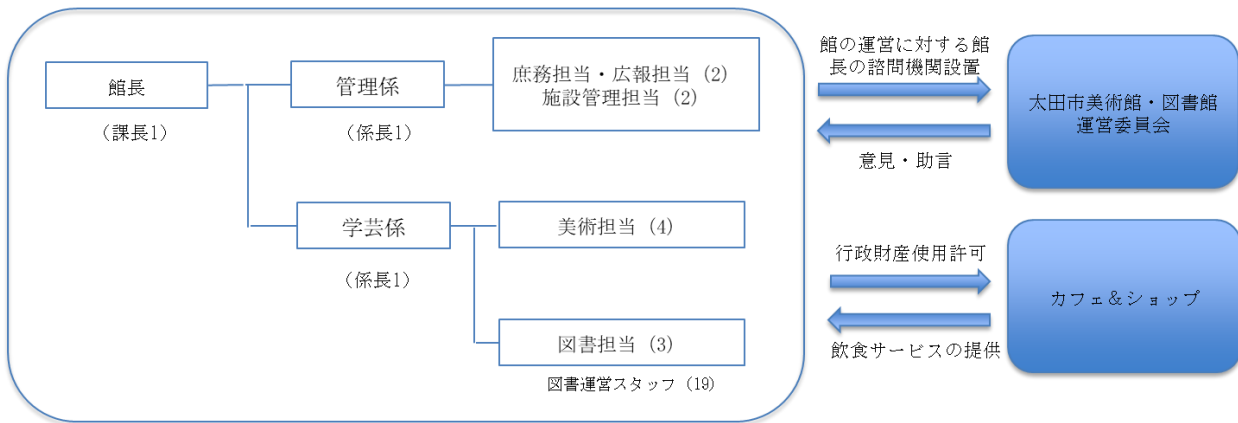
4 月 グランドオープン (図書貸出開始)

3. 運営体制

(1) 運営体制図

運営主体：太田市（所管課：文化スポーツ部 美術館・図書館）

※管理運営の一部を一般財団法人太田市文化スポーツ振興財団に業務委託



(2) 太田市美術館・図書館運営委員会

美術館・図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関として、太田市美術館・図書館運営委員会を設置している。運営委員会の委員は、学識経験のある者及び市民のうちから任命。運営委員会の委員の定数は、10人以内とし、運営委員会の委員の任期は、2年。

・太田市美術館・図書館運営委員（第2期） 任期：R2.4.1～R4.3.31

・委員名簿（50音順）

区分	氏名	肩書／経歴	備考
市民	尾崎 正行	元太田市役所文化スポーツ部長	
学識者(図書)	川上 みさい	元太田市立九合小学校長	
学識者(美術)	杉浦 幸子	武蔵野美術大学芸術文化学科教授	
学識者(美術)	住友 文彦	東京芸術大学大学院国際芸術創造研究科准教授/アーツ前橋館長	R3.3.31 退任
学識者(図書)	鳥塚 尚子	日本国際児童図書評議会事務局長	
学識者(図書)	花井 裕一郎	日本カルチャーデザイン研究所理事長/演出家	
学識者(美術)	森 竹巳	元筑波大学芸術系教授	

・委員会開催記録

令和2年度 第1回（8月）

議題：①平成31（令和元）年度事業報告について ②令和2年度事業計画について
③（仮称）太田市美術館・図書館美術作品等収蔵委員会について

令和2年度 第2回（3月）

議題：①令和2年度事業報告（中間）について ②令和3年度事業計画について
③太田市美術館・図書館美術作品等収蔵委員会について

※新型コロナウイルス感染防止のため令和2年度運営委員会については書面会議にて開催

(3) カフェ&ショップ

プロポーザル方式により選定され、本館とともに事業を推進することができる事業者がテナントとして営業。飲み物や軽食を提供するほか、トートバックなどの美術館・図書館オフィシャルグッズや図録も販売。

事業者：(株)キタカフェ/店舗名：Coffee& Things Oh!（R2.7.1～）

4. 主な出来事

令和2年

- 3月31日 図書企画コーナー「自閉症・発達障害啓発デー関連本特集」(～4月19日)
- 5月12日 図書企画コーナー「こども読書週間特集」(～6月7日)
- 6月9日 図書企画コーナー「隠れた推し本特集」(～7月5日)
- 7月11日 図書企画コーナー「図書館ウサギといく 南アメリカの旅」(～8月23日)
- 7月17日 金曜名画座(7月)
- 8月2日 親子で学ぶ・読書感想文の書き方ワークショップ(8月9日)
- 8月9日 日曜子ども名画座(8月23日)
- 8月16日 おしゃべり映画鑑賞会(8月30日)
- 8月22日 古雑誌市(～8月23日)
- 8月22日 子ども落語ワークショップ
- 8月26日 図書企画コーナー「LIFESTYLE 暮らすこと。」(～10月25日)
- 8月28日 金曜名画座(8月)
- 9月25日 金曜名画座(9月)
- 10月17日 太田フォトスケッチ撮影ツアー「秋の大光院を撮る」
- 10月28日 図書企画コーナー「ベートーヴェン生誕250周年 人生という旅に音楽を」(～12月13日)
- 10月30日 金曜名画座(10月)
- 11月6日 金曜名画座(アンコール上映)
- 11月7日 ぬり絵ワークショップ
- 11月14日 本でつながるイベント vol.2「世界のバリアフリー児童図書展」(～11月29日)
- 11月21日 バリアフリー児童図書展関連イベント：点字でチャレンジ！オリジナルカードをつくろう
- 11月26日 金曜名画座(11月)(11月27日)
- 12月12日 本でつながるイベント vol.3「冬のおはなし会」
- 12月15日 図書企画コーナー「BOLOGNA 2020 イタリア・ポーロニャ国際絵本原画展特集」(～1月24日)

令和3年

- 1月5日 2020イタリア・ポーロニャ国際絵本原画展(～1月24日)
- 1月9日 美術展関連イベント：さわる絵本体験(1月10日)
- 1月10日 美術展関連イベント：子ども鑑賞ツアー(1月17日)
- 1月16日 えきまえ寄席(1月)
- 1月30日 図書企画コーナー「テアトル★ポッポ オオタ」(～3月28日)
- 2月11日 開館3周年記念展「HOME/TOWN」(～5月30日)
- 2月11日 美術展関連イベント：対談：ホームタウンをめぐって(吉江淳、小金沢智)
- 2月20日 えきまえ寄席(2月)
- 3月13日 本でつながるイベント vol.4「からすのおはなし会」
- 3月20日 えきまえ寄席(3月)
- 3月25日 金曜名画座(3月)(3月26日)
- 4月17日 美術展関連イベント：講演会：地元と感性：親しみの経験について(青田麻未)

5. 来館者数

■過去3年間の来館者数

	H30 年度	H30 (R1) 年度	R2 年度	累計
来館者数	298,911	262,273	72,259	1,002,220

6. ボランティア

(1) 運営サポーター

展覧会をはじめとする様々な事業の運営に参加・協力いただけるボランティアを募集し、年間を通してサポートスタッフとして活動していただいた。

■登録者数（令和3年3月31日現在）

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	合計
男性	-	2	-	1	2	1	4	10
女性	-	3	-	4	4	1	1	13
合計	-	5	-	5	6	2	5	23

■参加者数（延べ）：2人（令和2年度）

■主な活動内容：美術展及び映画上映会看視、運営補助など

※令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大により活動休止

(2) 読み聞かせボランティア

毎月第1、3日曜日に絵本の読み聞かせを実施。（1団体 8名）

1. 企画展

	事業名	会期	会場	入場者		
				有料	無料	計
1	2020イタリア・ボローニャ国際絵本原画展	R3.1.5~R3.1.24 (18日間)	展示室1~3、スロ-プ	393	522	915
2	開館3周年記念展「HOME/TOWN」	R3.2.11~R3.5.30 (94日間)	展示室1~3、スロ-プ	1,064	1,018	2,082
	計			1,457	1,540	2,997

(1) 2020イタリア・ボローニャ国際絵本原画展

イタリア北部の都市ボローニャで1964年から続く、世界最大級の児童書専門の見本市「ボローニャ・チルドレンズ・ブックフェア」において毎年開催されるイラストレーションのコンクールの入選作品を展覧する。絵本を入口に未来を担う子ども達の気づきや興味を喚起し、創造性を育む展覧会。

■開催概要

会期：令和3年1月5日（火）～1月24日（日） 18日間
 会場：太田市美術館・図書館 展示室1、2、3、スロープ
 観覧料：一般500円(400円) ※()内は、20名以上の団体、太田市美術館・図書館カード、ふらっと両毛 東武フリーパスをお持ちの方。65歳以上、高校生以下、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳の交付者及びその付添人1人は無料。1月10日（日）、1月17日（日）は中学生以下の子どもも同伴の家族無料。
 主催：太田市、一般財団法人太田市文化スポーツ振興財団、一般社団法人日本国際児童図書評議会（JBBY）
 助成：公益財団法人野村財団 協賛：株式会社SUBARU
 協力：東武鉄道株式会社、Bologna Children's Book Fair、PALAEXPO、Federazione Nazionale delle Istituzioni Pro Ciechi/Bologna Illustrators Exhibition, curated by Bologna Children's Book Fair、Bologna Fiere in partnership with JBBY
 後援：太田市教育委員会、太田商工会議所、群馬テレビ、エフエム太郎、株式会社 エフエム群馬、NHK前橋放送局、上毛新聞社、読売新聞前橋支局、毎日新聞前橋支局、産経新聞前橋支局、東京新聞前橋支局、朝日新聞社前橋総局
 観覧者数：915 作品点数：75点 印刷物：ポスター B1、B2/チラシ A4/図録 判型：A4変形 天地280×左右230mm（本文192頁）



ポスター



チラシ（表）



チラシ（裏）



図録

■関連事業

<折って、切って、遊ぼう！ガバッとひらくポップアップカード>

内容：絵本作家が考案した工作シートの配布
日時：令和3年1月5日（火）～1月24日（日）
会場：展示室3ほか
参加費：無料

<さわる絵本体験>

内容：特別展示のさわる絵本の体験イベント
日時：①令和3年1月9日（土）②1月10日（日）
各日午前11時～11時45分
会場：視聴覚ホール
参加費：無料、参加人数：①11人 ②12人

<子ども鑑賞ツアー>

内容：対話しながら展示作品を鑑賞していく、小・中学生を対象としたツアー
日時：①令和3年1月10日（日）②1月17日（日）
各日午後2時～2時30分
会場：展覧会場
参加費：無料
参加人数：①7人 ②4人

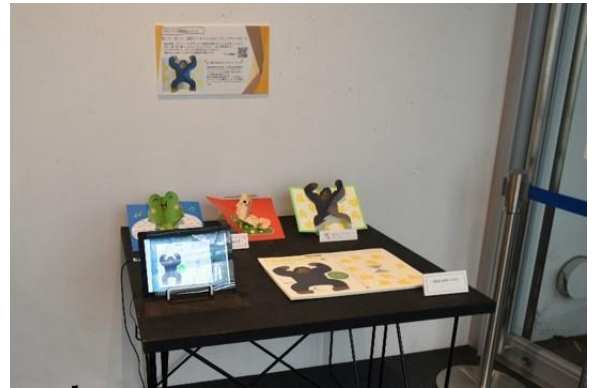
<関連えほん特集>

内容：「イタリア・ポローニャ国際絵本原画展」の入選作品や関連本を集めて展示
日時：令和3年12月15日（火）～1月24日（日）
会場：2階 図書館企画コーナー
参加費：無料

<絵本おはなし会>

内容：図書スタッフによる、ブックフェアに関連する絵本の読み聞かせ
日時：令和3年1月14日（木）午前10時30分～10時45分
会場：イベントスペース
参加費：無料

※「絵本おはなし会」は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止



折って、切って、遊ぼう！
ガバッとひらくポップアップカード



さわる絵本体験



関連えほん特集

■作品リスト

※絵本原画作品は、基本5点1セット (No.9、17、46、58は4点のみ展示)

番号	名前		国	日本語タイトル	展示場所/備考
1	フェデリーカ・アリエッティ	Federica Aglietti	イタリア	「わたしとジョルジョ・モランディ (自画像、2018年)」	展示室1
2	ローリー・アグスティ	Laurie Agusti	フランス	「おとなりさん」	展示室1
3	アン・ソミン	Somin Ahn	韓国	「しかくのゆめ」	展示室1
4	あきこ屋	Akikoya	日本	「遠野物語」(柳田国男/作)	展示室1
5	アレッシオ・アルチーニ	Alessio Alcini	イタリア	「動物界での新種発見」	展示室1
6	シンティア・アロンソ	Cynthia Alonso	アルゼンチン	「むずむず/たくさんのやり方」	展示室1
7	アンドレア・アンティノーリ	Andrea Antinori	イタリア	「大いなる戦い」	展示室2/触察図
8	ミカエル・バルデッジャ	Michael Bardeggia	イタリア	「オズの魔法使い」	展示室1
9	マッテオ・ベルトン	Matteo Bertoni	イタリア	「ギルガメッシュと不死の秘密」	展示室1
10	ホアキン・キャンプ	Joaquin Camp	アルゼンチン	「あることないこと」	展示室1
11	エリーサ・カヴァリエーリ	Elisa Cavaliere	イタリア	「現代版:みにくいアヒルの子」	展示室1
12	チャン・シャオチー	Hsiao-Chi Chang	台湾	「ママのおむかえを待ちながら」	展示室1
13	チェン・チャオユイ	Chiao-Yu Chen	台湾	「そしたら、どうなる?」	展示室1
14	チェ・ダニ	Dani Choi	韓国	「サーカスのヘンテコ部屋」	展示室1
15	トン・ジャム	Jam Dong	中国	「沼」	展示室1
16	アンドレ・ドゥッチ	André Ducci	イタリア	「ジャングルブック」	展示室1
17	フィリップ・ジョルダノ	Philip Giordano	イタリア	「おなじ星、おなじ運命 一緒に長い旅に出かけよう」	展示室1
18	フランチェスコ・ジュストツツィ	Francesco Giustozzi	イタリア	「ハドリアヌスとナポレオンと冒険の書」	展示室1
19	ハー・イエン	Yan He	中国	「ブライトン」	展示室1
20	ゴーシャ・ヘルバ	Gosia Herba	ポーランド	「ふうせん通り5番地の仲間たち」	展示室1
21	キケ・イバニェス	Kike Ibáñez	スペイン	「ジーノ・バルタリの秘密」	展示室1
22	リナ・イタガキ	Lina Itagaki	リトアニア	「リトアニア大公の宮殿」	展示室1
23	ジン・ボラ	Bora Jin	韓国	「息が切れるまで」	展示室1
24	キム・カウォン	Kawon Kim	韓国	「朝市」	展示室1
25	キム・ミファ	Mihwa Kim	韓国	「ベンチ物語」	展示室1
26	キム・ユギョン	Yukyung Kim	韓国	「チリンチリン、チリリさん、どこへ行くの?」	展示室1
27	コナツ コウイチ	Koichi Konatsu	日本	「かわいいことりちゃん」	展示室2/触察図
28	クワン・モンシュエン	Meng-Hsuan Kuan	台湾	「ちいさな旅」	展示室1
29	ゴーシャ・クーリク	Gosia Kulik	ポーランド	「現代演劇入門」	展示室1
30	ラム・キンチョイ	Kin Choi Lam	中国・香港	「未来を夢見て」	展示室1
31	イ・ジウン	Jieun Lee	韓国	「偉大なアバトウライリア」	展示室1
32	イ・ジンヒ	Jinhee Lee	韓国	「どんぐり時間」	展示室1
33	イ・ジンファ	Jinhwa Lee	韓国	「シュランクム_ブランクム」	展示室1
34	イ・ムンヨ	Moonyo Lee	韓国	「波乗り」	展示室1
35	ニコラ・リグオリ	Nicolas Liguori	フランス	「水辺の牛」(ニコラ・リージ/作)	展示室1
36	リン・チエンユイ	Chien-Yu Lin	台湾	「か、か、かゆーい!」	展示室1
37	マルタ・ロナルディ	Marta Lonardi	イタリア	「インタラクティブ・デザイン」	展示室1

番号	名前		国	日本語タイトル	展示場所/備考
38	ジャン・マラーレ	Jean Mallard	フランス	「かけっこしよう！」(ダニエル・ハルムス作)	展示室1
39	フォーラン・マツァク	Phoolan Matzak	ドイツ	「ホームレス」	展示室2/触察図
40	イザベッラ・マッツァンティ	Isabella Mazzanti	イタリア	「ハイキョ」	展示室1
41	ナディア・マッゼンガ	Naida Mazzenga	イタリア	「わたしが絵を描きたくない時にすることのすべて」	展示室1
42	ピンヤ・メレトヤ	Pinja Meretoja	フィンランド	「ネコのカスリと森の動物シェルター」	展示室1
43	ムン・ミョンエ	Myungye Moon	韓国	「夏の夜に」	展示室1
44	ジュアン・ネグレスコロール	Joan Negrescolor	スペイン	「わたし、アルフォンシーナ」	展示室1
45	オ・セナ	Sena Oh	韓国	「冰山」	展示室1
46	トマス・オリボス	Tomás Olivos	チリ	「偉大なる魂」	展示室1
47	ベルタ・パラモ	Berta Paramo	スペイン	「シーラカンスの魅力」	展示室1
48	ジュリア・パローディ	Giulia Parodi	イタリア	「乳母ラグトンのカーテン」	展示室2
49	アンブル・ルノー＝フェーヴル・ダルシエ	Ambre Renault-Faivre d'Arcier	フランス	「カメレオン」	展示室2/触察図
50	エレナ・レペトゥール	Elena Repetur	ロシア	「友だちのほしかったアジッセイヤー」	展示室2
51	ローゼボース	Roozeboos	オランダ	「えんぴつ人間」	展示室2
52	アンドレ・レスラー	André Rösler	ドイツ	「オンステージ」	展示室2
53	フランチェスカ・サンナ	Francesca Sanna	イタリア	「ぼくらの友達、地球ちゃん」	展示室2
54	エドゥアルド・スガンガ	Eduardo Sganga	ウルグアイ	「ダヌービオ FC」	展示室2
55	アミール・シャアバーニープール	AmirShambanipour	イラン	「月の泉のウサギたち」	展示室2
56	シン・アミ	Ami Shin	韓国	「ねずみが行く：ロンドン」	展示室2
57	シン・ヘジン	Hyejin Shin	韓国	「自転車」	展示室2
58	ジュンリー・ソング	Junli Song	アメリカ合衆国	「しっぽのある町の物語」	展示室2
59	ソン・コリ	Kori Song	中国	「海を見下ろす山のなかに」	展示室2
60	ヤン・シュラーメック & ヴェロニカ・ヴルコヴァー	Jan Šrámek & Veronika Vlková	チェコ	「チェーチャ、地下鉄ってこういうもの！」	展示室2
61	カトリーン・シュタングル	Katrin Stangl	ドイツ	「よりどりみどり」	展示室2
62	サラ・ステファニーニ	Sara Stefanini	スイス	「空想の友だち」	展示室2
63	レイチェル・スタップス	Rachel Stubbs	イギリス	「まっ赤なぼうし」	展示室2
64	ティン・リュウウェン	Lu Wen Ting	台湾	「点線」	展示室2
65	つじ にぬぎ	Ninuki Tsuji	日本	「アボンとヤポネ。まじよのはじまりのはなし」	展示室2
66	ファン・クリストバル・ベラ＝ヒル	Juan Cristóbal Vera Gil	スペイン	「街はだんだんよくなる」	展示室2
67	イネス・ヴィエガス・オリヴェイラ	Inês Viegas Oliveira	ポルトガル	「計画のゆくえ」	展示室2
68	カテリーナ・ヴォローニナ	Katerina Voronina	ロシア	「わたり鳥」	展示室2
69	イッサ・ワタナベ	Issa Watanabe	ペルー	「ここにいないもの」	展示室2
70	ケイト・ウィンター	Kate Winter	イギリス	「2万年前、人間は洞窟を見つけた」	展示室2/触察図
71	ウー・パン	Peng Wu	中国	「旅」	展示室2
72	宛昕 (ワンシン)	Wanxin	中国	「ネコとハコ」	展示室2
73	山本 まもる	Mamoru Yamamoto	日本	「リトル モジャ」	展示室2
74	ヤシン	Yashin	台湾	「どこまでも深い青」	展示室2
75	ユン・カンミ	Kangmi Yoon	韓国	「木が育つビル」	展示室2

(2) 開館3周年記念展「HOME/TOWN」

開館3周年を記念し、改めて風土を見つめ直す企画として、それぞれ太田にゆかりのある、詩人・清水房之丞、美術家・片山真理、写真家・吉江淳の三人展として開催する展覧会。生活者であり表現者である三人の作品から、改めてわたしたちが生活しているこの風土の特性に出遭う場所を作り上げ、鑑賞者それぞれの「HOMETOWN」（故郷）と、その場での「これから」を考えるきっかけとする。

■開催概要

会期：令和3年2月11日（木・祝）～5月30日（日） 94日間

会場：太田市美術館・図書館 展示室1、2、3、スロープ、他

観覧料：一般500円（400円）

※（ ）内は20名以上の団体及び太田市美術館・図書館カード、ふらっと両毛 東武フリーパスをお持ちの方。高校生以下および65歳以上、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳の交付者及びその付添人1人は無料。おた家庭の日（第1日曜日）は中学生以下の子ども同伴の家族無料。

主催：太田市、一般財団法人太田市文化スポーツ振興財団

助成：公益財団法人朝日新聞文化財団、公益財団法人野村財団

協力：東武鉄道株式会社

後援：太田市教育委員会、太田商工会議所、群馬テレビ、エフエム太郎、株式会社 エフエム群馬、NHK前橋放送局、上毛新聞社、読売新聞前橋支局、毎日新聞前橋支局、産経新聞前橋支局、東京新聞前橋支局、朝日新聞社前橋総局

観覧者数：2,082人、出品点数：162点

出品作家：片山真理、清水房之丞、吉江淳

グラフィック：平野篤史

ディレクション：小金沢智

印刷物：ポスター B1・B2／チラシ A4／図録 B6変型：天地167mm×左右128mm（本文144頁）／展覧会記録集 B6変型：天地167mm×左右128mm（本文32頁）



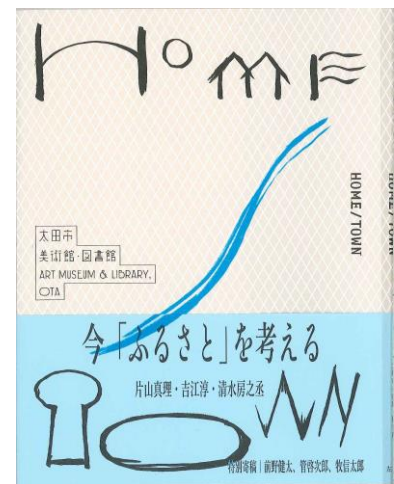
ポスター



チラシ（表）



チラシ（裏）



図録

■プレオンラインプロジェクト

会期延期に伴い、本展の主題である「ホームタウン」（故郷、ふるさと）について考える場として、展覧会開催に先立ちオンライン（当館ホームページ）中心で以下のコンテンツ発信及びイベント開催を行った。

期間：令和2年9月1日（火）～令和3年5月30日（日）

<展覧会に向けた関係者メッセージ>

執筆者：平野篤史（本展グラフィックデザイナー）、梅原志歩（図録編集者）
小金沢 智（本展ディレクター）、矢ヶ崎結花（本展担当学芸員）

<出品作家のスペシャルコンテンツ「吉江淳の写真ノート」>

作家セレクトの写真のオンライン連載

掲載総数：109枚

期間：令和2年9月15日（火）～令和3年2月10日（水）*休館日を除く毎日

<SNSを利用した参加型オンラインイベント「#わたしのホームタウン」>

自分の街や故郷、家等について「#わたしのホームタウン」を付けて、呟いたり、写真の投稿を募集。主催者側からの情報発信を行った。

<特別寄稿：「わたしのホームタウン」>

当館の過去の展覧会出品作家8名による、「わたしのホームタウン」をテーマにした寄稿の掲載

寄稿者：

- ・ KIKI（1978年東京都生まれ、モデル・写真家、2016、2017年度 フォトスケッチ）
- ・ 浅井裕介（1981年東京都生まれ、美術家、2017年度 開館記念展）
- ・ 須永有（1989年群馬県太田市生まれ、画家、2017年度 本と美術の展覧会 vol.1）
- ・ 内田あぐり（1949年東京都生まれ、日本画家、2018年度 開館1周年記念展）
- ・ 平間至（1963年宮城県生まれ、写真家、2018年度 フォトスケッチ vol.3）
- ・ 最果タヒ（詩人、2018年度 本と美術の展覧会 vol.2）
- ・ 佐藤直樹（1961年東京都生まれ、画家、デザイナー、2019年度 本と美術の展覧会 vol.3）
- ・ 蓮沼執太（1983年東京都生まれ、音楽家、2019年度 太田の美術 vol.3）

■会期中イベント

<対談：ホームタウンをめぐって>

内容：展覧会出品作家とディレクターによるトークセッション

出演：吉江淳（出品作家）、小金沢智（本展ディレクター、東北芸術工科大学専任講師）

日時：令和3年2月11日（木・祝）午後2時～3時30分 会場：視聴覚ホール

参加費：無料 参加人数：37人 映像配信：4月2日（金）から公開

<講演会：地元と感性：親しみの経験について>

内容：美学研究者による本展のテーマに合わせた内容の講演会

出演：青田麻未（美学研究者）

日時：令和3年4月17日（土）午後2時～3時30分 会場：視聴覚ホール

参加費：無料 参加人数：26人 映像配信：5月20日（木）から公開



対談：ホームタウンをめぐって



講演会：地元と感性：親しみの経験について

■作品リスト

No	作家名	作品名	制作年	サイズ（縦×横/cm）	素材・技法	出典（清水房之丞の場合）	所蔵	展示場所
1	片山 真理	on the way home #001	2016	180×120	タイプCプリント		作家蔵	展示室1
2	片山 真理	on the way home #003	2016	120×180	タイプCプリント		作家蔵	展示室1
3	片山 真理	on the way home #006	2016	180×120	タイプCプリント		作家蔵	展示室1
4	片山 真理	on the way home #005	2016	180×120	タイプCプリント		作家蔵	展示室1
5	片山 真理	on the way home #002	2016	37.2×55.9	タイプCプリント		作家蔵	展示室1
6	吉江 淳	出口の町	2011-2020	24.6×30.7 10点	タイプCプリント		作家蔵	展示室1
7	吉江 淳	地方都市 出口の町	2010-2014 2011-2020	50.5×60.5 105点	タイプCプリント		作家蔵	展示室1
8	詩：清水房之丞 グラフィックデザイン：平野篤史	愉快なる散歩	2021	—	鉄 清水房之丞『霜害警報』 (詩之家出版部、1930年)		—	展示室1
9	詩：清水房之丞 グラフィックデザイン：平野篤史	桑の山	2021	—	アルミ、塗料 清水房之丞『霜害警報』(詩 之家出版部、1930年)		—	展示室1
10	片山 真理	Twigs	2021	可変	布、レース、ビーズ、プリントなど		作家蔵	スロープ
11	詩：清水房之丞 グラフィックデザイン：平野篤史	春の柳	2021	—	『青馬』第1巻第1号 (青馬社、1927年)		—	スロープ
12	片山 真理	ashio copper mine #004	2018	150×100	タイプCプリント		作家蔵	展示室2
13	片山 真理	ashio copper mine #010	2018	150×100	タイプCプリント		作家蔵	展示室2
14	片山 真理	ashio copper mine #006	2018	150×100	タイプCプリント		作家蔵	展示室2
15	片山 真理	ashio copper mine #003	2018	150×100	タイプCプリント		作家蔵	展示室2
16	片山 真理	ashio copper mine #002	2018	150×100	タイプCプリント		作家蔵	展示室2
17	片山 真理	cannot turn the clock back-surface #003	2019	150×100	タイプCプリント、 フォトアクリルマウント		作家蔵	展示室2
18	片山 真理	cannot turn the clock back-surface #002	2019	150×100	タイプCプリント、 フォトアクリルマウント		作家蔵	展示室2
19	片山 真理	cannot turn the clock back-surface #001	2019	150×100	タイプCプリント、 フォトアクリルマウント		作家蔵	展示室2
20	片山 真理	ashio copper mine #009	2018	150×100	タイプCプリント		作家蔵	展示室2
21	片山 真理	ashio copper mine #008	2018	150×100	タイプCプリント		作家蔵	展示室2
22	片山 真理	ashio copper mine #007	2018	154×103	タイプCプリント		作家蔵	展示室2
23	片山 真理	ashio copper mine #005	2018	154×103	タイプCプリント		作家蔵	展示室2
24	片山 真理	ashio copper mine #001	2018	154×103	タイプCプリント		作家蔵	展示室2
25	片山 真理	Living well is the best revenge time, space, canvas (Mari Katayama collaborated with Hiroaki Katayama)	2017/2021 2008	サイズ可変 映像9分16秒 サウンド31分	ミクストメディア		作家蔵	展示室2
26	吉江 淳	川世界	2009-2020	40.6×50.8 18点	タイプCプリント		作家蔵	展示室3

No	作家名	作品名	制作年	サイズ（縦×横/cm）	素材・技法	出典（清水房之丞の場合）	所蔵	展示場所
27	詩：清水房之丞 グラフィックデザイン：平野篤史	畑中	2021	—	清水房之丞『霜害警報』 (詩之家出版部、1930年)		—	1F 中央カウンター上
28	詩：清水房之丞 グラフィックデザイン：平野篤史	わがころのふるさと	2021	—	『群馬年刊詩集』第五号 1962・1963 (群馬詩人クラブ、1964年)		—	1F カフェ
29	詩：清水房之丞 グラフィックデザイン：平野篤史	村の七月	2021	—	『青馬』第1巻第6号 (青馬社、1927年)		—	1F 図書エリア
30	詩：清水房之丞 グラフィックデザイン：平野篤史	水田の子供	2021	—	清水房之丞『霜害警報』 (詩之家出版部、1930年)		—	2F 児童書コーナー
31	詩：清水房之丞 グラフィックデザイン：平野篤史	木ねんじん	2021	—	『青馬』第8号 (青馬社、1928年)		—	3F 展示室3入口
32	詩：清水房之丞 グラフィックデザイン：平野篤史	桑畑の草刈	2021	—	清水房之丞『霜害警報』 (詩之家出版部、1930年)		—	3F テラス

第3章 図書事業

1. 選書方針

(1) 基本的な考え方

太田市美術館・図書館は、「創造的太田人」を基本理念に、ものづくりを通して育まれてきた太田市民の創造性をまちづくりに生かすプラットフォーム（活動拠点）となることを目指している。選書にあたっては、この基本理念を踏まえ、「太田市のまちづくりに参加・参画する多様な市民の創造性を育む」ことを基本的な方針とする。

より具体的には、これからの太田を担う子どもたちの創造性を育む絵本や児童書、世界の瑞々しい感性に出会うアートブック、創造的ライフスタイルを楽しむため雑誌類、創造的発想の源泉となるレファレンス資料、そして「まちづくり」や「ものづくり」に関連する幅広い学問分野への興味と関心を喚起する一般教養書を選書の柱とする。

中央図書館などの既存図書館と役割を分け合いながら、駅前という立地も生かし、子どもから大人まで、さまざまな市民によって創造的に活用される「知の拠点」となることを目指す。

(2) 選書の構成

①絵本・児童書コーナー

太田市の未来を担う子どもたちの創造性を育む絵本・児童書などを収蔵する。本美術館・図書館の最大の特徴とすることを目指し、以下のコレクションを行う。

1) 国際アンデルセン賞特集

「子どもの本への永続的な寄与」に対する表彰であり、「小さなノーベル賞」と呼ばれている国際アンデルセン賞受賞者の絵本・児童書を収蔵する。賞の名称はデンマークの童話作家ハンス・クリスチャン・アンデルセンにちなんでおり、国際児童図書評議会 (IBBY) によって隔年で作家賞および画家賞が授与されている。本特集は、この国際アンデルセン賞受賞者の絵本や児童書を収蔵するものであり、国際的にみても極めて貴重なコレクションとなる。

2) 世界の絵本・児童書

世界の絵本・児童書を収蔵する。子どもたちが、絵本や児童書を通して多様性あふれる世界の文化、感性に出会う場となることを目指し、国別の配架を行う。

3) 日本の絵本・児童書

国内の絵本・児童書などを収蔵する。親子で気軽に楽しめるようベストセラーから最新の話題作まで、多彩な絵本、児童書を収蔵するとともに、絵本については、子どもたちの関心を高めるようテーマ別の配架を行う。

4) 図鑑類

子どもから大人までが楽しみ、多様な知識を得ることができる図鑑類の収蔵を行う。幅広い分野を対象とするほか、ビジュアル的に美しい図鑑などの収蔵を行う。

②アートブック・コーナー

日本をはじめ世界の瑞々しい感性と出会うことをコンセプトに、アートブックの収蔵を行う。

現代美術・絵画・建築・写真・デザイン・彫刻・工芸・音楽・映画・演劇・伝統芸能・身体表現・ファッションなど多彩なジャンルを取りそろえ、とりわけ歴史上重要な位置づけを持つ作家・作品・潮流を紹介する書籍・作品集を、概説書から研究書まで幅広く収蔵する。

美術教育や、世界各地の主要なミュージアムやアートプロジェクト、アートフェアに関する書籍の収蔵にも積極的に取り組み、アートが生まれ、育まれる現場に関する資料や情報も紹介、古今東西の表現にさまざまな角度から触れる入口を作り出すことを目指す。

③ブラウジング・コーナー

創造的ライフスタイルを楽しむことをコンセプトに雑誌類の収蔵を行う。月刊誌を中心に最先端のクリエイティブ情報、ライフスタイル情報などを扱う雑誌類を収蔵することで、太田駅利用者を含む多様な市民に世界の新鮮な情報を提供する。外国人居住者が多い太田市の特性を鑑み、一部外国語の雑誌も取り揃える。雑誌類の保管期間は、原則として1年とする。

④レファレンス・コーナー

太田市および太田市と文化的・経済的つながりの深い周辺地域の郷土資料、辞典辞書・全集・各種白書などの参考図書により構成する。太田市および周辺地域出身の作家や文化人、経済人などに関連する資料も用意する。太田市のまちづくりに関わる人たちが、自らの学習・調査・研究活動などに利用できる情報や資料を提供する。

⑤針生一郎文庫

日本の戦後を代表する美術評論家・文芸評論家・国際美術展プランナーであり、2010年、惜しまれながら他界した針生一郎（1925-2010）氏の旧蔵書に関して、針生家ご遺族のご好意により寄贈を受ける。美術と文学を通して大衆と社会に対して鋭い視線を投げかけた針生氏が、自身の研究のために所蔵していた膨大な数の書籍のうち、美術関係の書籍・展覧会カタログを中心とする約1,800冊を一か所に配架することで、巨大な知性としての針生氏の思想と思考に触れる場を作る。

⑥学びの道

「まちづくり」や「ものづくり」に関連する幅広い学問分野への興味と関心を喚起することをコンセプトに、以下のコレクションを行う。中高生が理解できる難易度の書籍を中心とする。

1) 哲学・芸術

NDC分類100～199（哲学・心理学・宗教など）、700～709（芸術理論・芸術政策など）の書籍を収蔵する。哲学・芸術関連の基礎的な資料を収蔵する。

2) 社会科学・人文科学

NDC分類200～299（歴史）、300～399（社会科学）の書籍を収蔵する。特に「まちづくり」の背景にある現代の複雑な社会状況や社会課題を発見、理解する助けとなる書籍を重視する。

3) 自然科学・産業技術

NDC分類400～499（自然科学）、500～599（技術・工学）、600～699（産業）の書籍を収蔵する。特に「ものづくり」の面白さ、その背景にある「科学」の面白さに触れる書籍を重視する。

2. 図書統計

(1) 類別蔵書数

本館用一般図書													(冊)
総記	宗教哲学	歴史地理	社会科学	自然科学	技術工学	産業	芸術スポーツ	言語	文学	郷土資料	児童書	図録	合計
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9				
707	688	987	2,332	2,141	3,557	1,096	12,822	203	774	712	17,621	532	44,172

(2) 雑誌スポンサー

美術館・図書館が必要とする雑誌を提供していただくと、その雑誌にスポンサー名称を掲げることができる制度
スポンサーは、年間購読分（1月～12月）を負担。

	スポンサー数		取扱雑誌（和雑誌）
2020年1月～12月	37社（者）	49誌	227誌
2021年1月～12月	34社（者）	45誌	224誌

※洋雑誌は雑誌スポンサー対象外

(3) 寄贈図書

寄贈書籍	寄附金
220冊	-

3. 利用者数

(1) 図書カード登録者数（月別）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男性	14	9	32	45	50	28	15	37	40	38	58	50	416
女性	19	16	59	73	71	55	33	46	58	50	87	62	629
合計	33	25	91	118	121	83	48	83	98	88	145	112	1,045
累計	10,347	10,372	10,463	10,581	10,702	10,785	10,833	10,916	11,014	11,102	11,247	11,359	

(2) 貸出状況

貸出冊数および貸出延べ人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出冊数	1,177	785	3,015	4,053	4,686	4,224	3,037	3,819	3,992	4,331	5,553	5,305	43,977
貸出延べ人数	342	226	847	1,154	1,310	1,162	835	1,044	1,115	1,173	1,495	1,394	12,097

分類別貸出冊数

	総記	宗教哲学	歴史地理	社会科学	自然科学	技術工学	産業	芸術スポーツ	言語	文学	児童書	郷土資料	合計
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9			
冊数	439	590	563	1,374	1,172	2,474	544	2,749	129	332	33,498	113	43,977

4. イベント・ワークショップ等

(1) おはなし会

■図書館スタッフによるおはなし会

毎月第2・4木曜日 午前10時30分～(15分程度)
全5回 参加人数 49人(うち大人22人)

■読み聞かせボランティア「ウーフ」おはなし会

毎月第1・3日曜日 午後2時30分～(15分程度)
全4回 参加人数 34人(うち大人17人)

■おうちdeおはなし会

新型コロナウイルス感染拡大のため、おはなし会を開催することができない期間、絵本や書架の紹介を交えながら当館の絵本コーナーの魅力を発信する動画を作成・配信(全6回)

(2) 本でつながるイベント (全3回)

vol.1 「2020 秋の図書館まつり」

■開催概要

内容：親子や友達、多様な目的を持つ来館者が目で見えて参加して楽しむとともに、本を通じてつながる場を提供することを目的として実施

会期：令和2年10月3日(土)

会場：視聴覚ホール、イベントスペースほか

参加費：すべて無料

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

■関連イベント

<ミニ・ビブリオバトルin 太田市美術館・図書館>

内容：読書家・本好きが集まって、オススメの本を発表し合うビブリオバトル

日時：令和2年10月3日(土) 午後2時～3時30分

会場：視聴覚ホール

対象：小学生以上(図書館カードを所持または作成できる人)

※2020秋の図書館まつり中止のため実施できず

<アマビエぬり絵展>

内容：事前に募集したぬり絵(A4)の展示

展示期間：9月24日(木)～10月11日(日)

返却日時：10月13日(火)～10月31日(土) 開館時間内

会場：2F(自動貸出機近くの透明板ほか)

配布枚数：207枚

参加人数：143人(うち個人51人、団体92人)

<ぬいぐるみ秋のおしごと体験～図書館のおしごとってどんなこと?～>

内容：美術館・図書館でスタッフと一緒にしごとをしてもらえるぬいぐるみを募集し、おしごと風景はアルバムにしてプレゼント

預かり期間：9月26日(土)～9月27日(日)

返却日時：10月8日(木)～10月11日(日)

対象：3歳～小学6年生

参加人数：9人

<ぬり絵ワークショップ>

内容：ぬり絵(3種類・A5)とフレームの制作

日時：令和2年11月7日(土) 午前10時30分～12時30分

会場：イベントスペース

対象：3歳～小学6年生

参加人数：12組28人(子ども15人、大人13人)

※2020秋の図書館まつり中止のため、日程を延期し単独事業として実施



「2020 秋の図書館まつり」チラシ



ぬいぐるみ秋のおしごと体験



ぬり絵ワークショップ

vol.2 「世界のバリアフリー児童図書展」

■開催概要

内容： 世界各国の優れたバリアフリー図書を展示することで、そうした図書を必要としている子どもたちが社会に大勢いることや、そうした子どもたちのために世界中の知恵と工夫がバリアのない図書を生み出し、子どもたちの読書の可能性を広げてきたことを紹介する。

会期：令和2年11月14日（土）～11月29日（日）

会場：展示室1ほか

主催：太田市、一般財団法人太田市文化スポーツ振興財団

共催：JBBY（一般社団法人 日本国際児童図書評議会）

協力：社会福祉法人太田市社会福祉協議会、太田点訳奉仕の会

入場料：無料

■展示

名称：『世界のバリアフリー児童図書展 -IBBY 選定バリアフリー児童図書 2019-』

内容： 2019年版40作品（20か国、17言語）のほか、日本で活動している布絵本の制作グループ「てのひらの会」による3作品を展示。

日程：令和2年11月14日（土）～11月29日（日）

時間：午前10時～午後5時 ※入場は午後4時30分まで

会場：展示室1

入場者数：741人

■関連イベント

<あつまれ！バリアフリーの森>

内容： 福祉器具を装着し、体験できるコーナー。壁面等に点字表記や手話表記などの掲示、当館所蔵のバリアフリー資料を展示し、バリアフリーについて理解を深めるイベント

日程：令和2年11月14日（土）～11月29日（日）

会場：展示室1

参加人数：211人

<点字でチャレンジ！オリジナルカードをつくろう>

内容：点字器を使用し、オリジナルカードを作成することによって点字を体験するワークショップ

日時：令和2年11月21日（土） 午前10時30分～12時30分 各回30分程度

①10時30分～ ②11時～ ③11時30分～ ④12時～

会場：イベントスペース

対象：5歳以上(未就学児は付き添いが必要)

参加人数：35人（子ども18人、大人17人）



世界のバリアフリー児童図書展



あつまれ！バリアフリーの森



点字でチャレンジ！オリジナルカードをつくろう

vol.3 「冬のおはなし会」

■開催概要

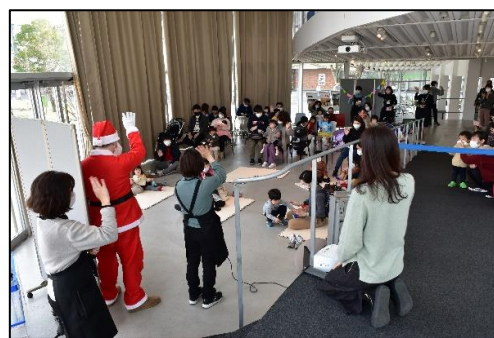
内容：冬をテーマにしたおはなし会で大型絵本の読み聞かせを実施

日時：令和2年12月12日（土） 午前11時～11時30分

会場：イベントスペース

参加費：無料

参加人数：48人（うち大人23人）



冬のおはなし会

vol.4 「からすのおはなし会」

■開催概要

内容：大型絵本の読み聞かせとからすとパンの折り紙のプレゼント

日時：令和3年3月13日（土） 午前11時～11時30分

会場：イベントスペース

参加費：無料

参加人数：29人（うち大人14人）



親子で学ぶ・読書感想文の書き方ワークショップ

（3）親子で学ぶ・読書感想文の書き方ワークショップ

内容：読書感想文の書き方のポイントをアドバイスするワークショップ

日時：①令和2年8月2日（日） 午前10時30分～12時30分、

②8月9日（日） 午前10時30分～12時30分

会場：視聴覚ホール

対象：市内在住・在学の小学1年または小学2年の児童とその保護者

講師：川上みさい氏（元太田市立九合小学校長／司書教諭）

参加費：無料

参加人数：①10組23人 ②9組20人

（4）子ども落語ワークショップ

内容：伝統芸能「落語」を体験する子ども向けワークショップ

日時：令和2年8月22日（土） 午後1時30分～3時

会場：視聴覚ホール

対象：市内在住・在学の小学1年生から小学6年生まで

講師：古今亭始、柳家小はぜ

参加費：無料

参加人数：13人



子ども落語ワークショップ

（5）古雑誌市

内容：ブラウジングコーナーに配架している雑誌のうち、保存期限を終えた雑誌を配布

日時：令和2年8月22日（土）、23日（日） 午前10時～午後5時

会場：展示室1

雑誌数：1706冊（237タイトル）

来場者：360人

配布数：1480冊（1回1人5冊まで、最大3回）



古雑誌市

(6) 企画コーナー

	開催期間	内容	対象資料
1	3.31～ 4.19	 『自閉症・発達障害啓発デー関連本特集』 自閉症をはじめとする発達障害の理解促進につながる資料を紹介	34点
2	5.12～ 6.7	 『こども読書週間特集』 スタッフがおすすめする絵本・児童書を紹介	40点
3	6.9～ 7.5	 『隠れた推し本特集』 スタッフがもっと知ってほしい見てほしい推し本を紹介	51点
4	7.11～ 8.23	 『図書館ウサギといく 南アメリカの旅』 南米各国に関する本を紹介	57点
5	8.26～10.25	 『LIFESTYLE 暮らすこと。』 毎日の暮らしを愉しくするきっかけづくりを提案する本を紹介	55点
6	10.28～12.13	 『ベートーヴェン生誕250周年 人生という旅に音楽を』 音楽だけでなく幅広いアートに関する本を紹介	87点
7	12.15～ 1.24	 『BOLOGNA 2020 イタリア・ポーロニャ国際絵本原画展特集』 美術展関連企画 関連絵本展示	40点
8	1.30～ 3.28	 『テアトル★ポッポ オオタ』 「えきまえ寄席」や「金曜名画座」にちなみ落語や映画に関する本を紹介	51点

(7) 図書館だより

毎月1回発行で図書館イベント、企画コーナーや配架の紹介、その他館内利用案内などを掲載 サイズ：A4（三つ折り）



図書館だより（2020.11月号）

5. 視聴覚事業

(1) 金曜名画座

令和2年度「金曜名画座」実績一覧 ※感染症防止対策として、事前予約制・定員30名で実施

No.	開催日	上映時間	演目		観覧者数(人)		延べ観覧者数(人)	テーマ
			部数	演目	観覧者数(人)	延べ観覧者数(人)		
1	7月17日	14:00~15:27	1部	泣きぬれた天使	24	41	<アンコール上映> 金曜名画座 名作選	
		16:00~17:26	2部	禁じられた遊び	17			
2	8月28日	14:00~15:33	1部	私を野球に連れてって	26	43	夏休みスペシャル 「家族で楽しむ!名画特選」	
		16:00~17:29	2部	名犬ラッシー	17			
3	9月25日	13:30~15:28	1部	ローマの休日	29	51	銀幕の華 名女優セレクション 特集=オードリー・ヘプバーン×マリリン・モンロー	
		16:00~17:32	2部	ナイアガラ	22			
4	10月30日	14:00~17:15	1部	レ・ミゼラブル	30	30	長編映画特集 「レ・ミゼラブル」	
5	11月6日 アンコール	13:30~15:28	1部	ローマの休日	35	62	<特別アンコール上映> 銀幕の華 名女優セレクション 特集=オードリー・ヘプバーン×マリリン・モンロー	
		16:00~17:32	2部	ナイアガラ	27			
6	11月26日 27日	13:30~15:22	1部	フィラデルフィア物語	15	63	秋を彩る!ロマンティック& コメディ映画特選	
		16:00~17:32	2部	陽気な幽霊	9			
7	12月24日 25日	13:30~15:40	1部	素晴らしき哉、人生!	新型コロナウイルス 感染拡大防止のため中止		クリスマススペシャル	
		16:00~17:35	2部	オルフェ				
8	2月25日 26日	13:30~17:45	1部	風と共に去りぬ	新型コロナウイルス 感染拡大防止のため中止		長編映画特集	
9	3月25日 26日	13:30~17:45	1部	風と共に去りぬ	32	32	64	※再上映 長編映画特集
合計							354	

(2) 子ども映画月間

令和2年度「子ども映画月間」実績一覧

No.	開催日	上映時間	演目	観覧者数	
				人数	組数
1	8月9日	14:30~16:00	白雪姫	18人	7組
2	8月16日	14:30~15:30	はらべこあおむし他	19人	7組
3	8月23日	14:30~16:00	不思議の国のアリス	27人	13組
4	8月30日	14:30~15:30	スイミー他	17人	6組
合計				81人	33組

プレミアムフライデー企画 映画上映会

金曜名画座

9月のテーマ 銀幕の華 名女優セレクション
「特集=オードリー・ヘプバーン×マリリン・モンロー」

【開催日】9月25日(金)
【会場】美術館・図書館 3階視聴覚ホール
【定員】30名
【対象】市内在住の方
【入場料】無料(入場枠自由) 事前予約制
【予約料】9/15(水)14時より電話にて受付
【申込み先】大正市美術館・図書館
TEL:0276-55-3036
※来場の際は、チェックイン(入室)をお願いします。

◆第一部 13:30~15:28 (118分)
「ローマの休日」
1953年/オードリー・ヘプバーン主演

◆第二部 16:00~17:32 (92分)
「ナイアガラ」
1953年/マリリン・モンロー主演

プレミアムフライデー企画 映画上映会

金曜名画座

9月のテーマ 銀幕の華 名女優セレクション
「特集=オードリー・ヘプバーン×マリリン・モンロー」

【第一部】13:30~15:28
「ローマの休日」(118分)
1953年/オードリー・ヘプバーン主演

【第二部】16:00~17:32
「ナイアガラ」(92分)
1953年/マリリン・モンロー主演

開催日:9月25日(金) 定員:30名
会場:美術館・図書館 3階視聴覚ホール
入場料:無料(入場枠自由) ※事前予約が必要
対象:市内在住の方
※9月15日(水)午後5時より、電話0276-55-3036でお申し込みください。

夏休み特別企画「子ども映画月間」

日曜名画座

プレミアムフライデー企画「日曜名画座」。「ふしぎの国のアリス」を上映します。

【白鷺姫】:8月9日(日)14:30~16:00
【ふしぎの国のアリス】:8月23日(日)14:30~16:00

おしゃべり映画鑑賞会 ~家で、役して、お楽しみよう!~
おしゃべり映画鑑賞会を開催します。映画鑑賞して、おしゃべり映画鑑賞会を
ご自身で楽しむことができます。

【はらべこあおむし他】:8月16日(日)14:30~15:30
【スイミー他】:8月30日(日)14:30~15:30

会場:美術館・図書館 3階視聴覚ホール
定員:各回15組(日曜名画座)、各回10組(おしゃべり映画鑑賞会)
入場料:無料(入場枠自由)
対象:市内在住のご家族

※来場の際は、チェックイン(入室)をお願いします。
※入場枠は自由ですが、鑑賞20分~30分程度まで
※おしゃべり映画鑑賞会は、事前予約制です。お申し込みください。
※おしゃべり映画鑑賞会には、おしゃべり映画鑑賞会があります。

金曜名画座チラシ

金曜名画座ポスター

子ども映画月間ポスター

(3)えきまえ寄席

令和2年度「えきまえ寄席」実績一覧

	開催日	出演者及び演目			申込受付期間			観覧者数 (人)
	上演時間 (実績)	二ツ目	色物	真打	開始日	終了日	申込枚数 (枚)	
1	1月16日	柳家小はぜ	ニックス	柳家喬之助	12月1日	12月15日	30 (定員を超えたため抽選)	19
	11:30~12:44	狸鯉	漫才	抜け雀			30 (定員を超えたため抽選)	
	14:30~15:40	まんじゅうこわい		天狗裁き				
2	2月20日	林家はな平	林家楽一	柳亭燕路	1月15日	1月31日	30 (定員を超えたため抽選)	30
	11:30~12:35	子ほめ	紙切り	鹿政談			30	
	14:30~15:45	権兵衛狸		夜鷹そば屋				
3	3月20日	金原亭馬太郎	のだゆき	古今亭菊太楼	2月15日	2月28日	30 (定員を超えたため抽選)	28
	11:30~12:38	道具や	音楽パフォー マンス	紙入れ			26	
	14:30~15:40	金明竹	火焰太鼓					
合 計							176	144

【開催日時】 令和3年1月~3月 11:30~/14:30~

【舞台構成】 真打1名、色物1組、二ツ目1名 【公演時間】 おおむね1時間程度 【総観覧者数】 144人



令和2年度
ポスターA2、チラシA4

第4章 まち展開事業

1. まちじゅう図書館

(1) 概要

①事業目的

太田市美術館・図書館の設置目的である「太田駅周辺のにぎわいの創出」のため、本施設を中心市街地のにぎわい創出の発起点とし、誰もが気軽に本との出会いを楽しめる環境を促進するため、「まちじゅう図書館」を構想し、新たな地域コミュニケーションの場として普及していく。

②参加条件

- ・市内で事業を営む経営者、施設代表者及び市民であること。
- ・施設内に本棚と本を設置し、来訪者に公開することを承諾していること。
- ・開館時間と休館日を明確に示せること。
- ・読書のみの方の来訪者の受け入れを承諾していること。

③参加館 令和3年3月末 39館

(2) 参加館リスト (令和3年3月現在)

1	Cafe タイ夢(カフェタイム)
2	アナハラ文具
3	ノエビアビューティスタジオ東毛
4	株式会社今井酒造店 喫茶室・サロンかぜくら
5	太田聖書バプテスト教会
6	アイオー信用金庫 藤阿久支店
7	長倉屋酒店
8	焼そば専門店 もみの木
9	プレーン・オフィス
10	美才都パソコン道場
11	橋本絞店
12	花カフェ シフォン
13	森の木珈琲
14	桐生信用金庫 太田支店
15	株式会社 群馬銀行 太田支店
16	アイオー信用金庫 太田営業部
17	富士スバル株式会社 太田店
19	花の寺 常楽寺
20	山崎酒造株式会社内山崎文庫
21	アトリエみちのそら
22	カフェ尾島
23	Cafe+Zakka クルンモット
24	サン工房写
25	イタリアンレストランP i A
26	万徳 本店
27	テクノプラザおおた
28	新田パン
29	太田行政センター本陣ホール
30	木村時計店
31	横山呉服店
32	株式会社 足利銀行 太田支店
33	有限会社アマガサ靴店
34	太田薬局
35	エールクリエイティブ
36	株式会社 群馬銀行 太田中央支店
37	おしゃれ散歩道 こぼり
38	古民家カレー屋 竹内商店
39	コスモグループ本社
40	おもひで横丁なつかし屋

※No.18 は閉館



No.13 森の木珈琲

(3) 制作物

■マップ (第4版)

サイズ：たて182mm、横129mm (仕上り)

加工：二つ折り+外四つ折り

数量：7,200部 (第4版 R2.6発行)



マップ表 (広域)



マップ裏 (太田駅～金山周辺 散策マップ)

(4) まちじゅう図書館だより

内容：まちじゅう図書館の近況報告と参加館の魅力を紹介するたよりを発行。

まちじゅう図書館だより vol.3

おたまちゅう図書館は、太田市内の商店や事務所、個人宅にある本でつくった小さな図書館です。便りを通して、まちじゅう図書館の魅力を発信していきます。

★まちじゅう図書館ニュース★

今回は2019年に参加した「山崎酒造株式会社内 山崎文庫」をご紹介します。明治8年創業の山崎酒造の敷地内にある米蔵をリノベーションし、カフェや多目的スペースとして改造。書籍が並ぶ棚には歴史がこれまでに読んだ推理小説や、美穂書のカatalogなど1,000冊以上の本が並んでいます。みんなが集う場所として、現在はイベント開催のみ、読書やカフェが利用可能です。正式オープンは今年の11月を予定しています！是非お越しください。

現在、株式会社群馬銀行太田支店と富士スバル株式会社太田店は感染症対策のため、本館の利用を停止しております。今年は、感染症の影響で、運営会議などでなかなか集まることが出来ませんが状況を見ながら、徐々に会議やイベントを実施できればと考えております。

◆アイオー信用金庫 太田営業部◆

館長のイチオシ本!

タイトル/小が次に 兵法の実践
著者/中塚英徳
出版社/WAC BUNKO

「小さな企業がどうやって大きな企業に立ち向かうか」がテーマ。アサヒビール株式会社名譽顧問の著書であり、低コストで会社を復活させた企業戦略が「孫子の兵法」などを引用して分かりやすく描かれています。

館の紹介
「アイオーしんさん太田営業部」では、職員が読んだ本を中心に、お子様の絵本、雑誌等をご用意しております。

まちじゅう図書館だより vol.3 (表)
令和2年7月発行

まちじゅう図書館だより vol.4

おたまちゅう図書館は、太田市内の商店や事務所、個人宅にある本でつくった小さな図書館です。便りを通して、まちじゅう図書館の魅力を発信していきます。

まちじゅう図書館ニュース!!

Cafe タイ夢がリニューアルオープンしました!

9月1日よりタイ産の珈琲豆を取り扱っているCafe タイ夢(タイム)が、リニューアルオープンしました!今までどおり、豆を購入された方は無料でコーヒーを試飲できますが、新たに設置されたセルフコーナーでは、飲みたいたいだけ豆を購入し、自分好みの焼き具合で珈琲を淹れることができます。

タイ産の珈琲豆は日本人の舌に合う風味のため個人客のリピーターが多いそう!この機会に是非豆を選んでみてはいかがでしょうか。

◆今井酒造店・かぜくらの「かぜくらフェスタ vol.6」に行ってきました!

今井酒造店では例年10月に、物産などを楽しむことができるイベント「かぜくらフェスタ」を開催しています。本イベントは豊後県文化財にも指定されている歴史的な建物や、多くの入道に活用していただきたいとの思いから始まったそうです。9月は雑貨、小物、イラストなどを展示、販売するイベント「クラウド展ウィークス」を開催。

10/10(土)、11/11(日)は自然食品を中心にした「こだわりの食のマルシェ」や歌とダンスのステージイベントも多数開催されるようですよ!!人との交流を通して、笑顔が集う場所となっています。

まちじゅう図書館だより vol.4 (表)
令和2年10月発行

まちじゅう図書館だより vol.5

おたまちゅう図書館は、太田市内の商店や事務所、個人宅にある本でつくった小さな図書館です。便りを通して、まちじゅう図書館の魅力を発信していきます。

★まちじゅう図書館ニュース★

太田市美術館・図書館では2021年1月より美術館を再開します。「2020イテリア・ポロニア国際絵本展覧会」や、開館3周年記念展「HOMES/TOWNS」など、多様なテーマで実作作品を展覧いたします。また、新型コロナウイルス感染症が収束しない中で、美術館以外のイベントも、対策を講じながら徐々に再開しております。まちじゅう図書館の活動も各館の状況を踏まえながら、少しずつ再開していければ幸いです。よろしくお願いたします。

◆有限会社アマガサ靴店◆

館長のイチオシ本!

タイトル/SHOE DOG (シュードッグ)
靴にすべてを。
著者/アリス・ナイト
出版社/東洋経済新報社

「シュードッグ」とは、靴にすべてを捧げる人間のことを指し、本書はナイキ創業者フィル・ナイトのアメリカでの起業から上場までの18年を綴った自信です。魅力的なナイキ創業者のサクセスストーリーにとどまらず、成功するための課題や思考を読み取ってみたいかがでしょうか。

館の紹介
いつも履く靴が習慣に一番良い靴であるように、お手伝い致します。靴と足に関する本や太田に関する本を置いてあります。

まちじゅう図書館だより vol.5 (表)
令和2年12月発行

まちじゅう図書館だより vol.6

おたまちゅう図書館は、太田市内の商店や事務所、個人宅にある本でつくった小さな図書館です。2017年の太田市美術館・図書館のオープンと同時に開館しました。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、積極的な活動ができておりましたが、「まちじゅう図書館だより」を配布することで、紙面を通して各館の魅力を発信してまいりました。今回のたよりで最終号となりませんが、是非まちじゅう図書館へ訪れて、これまでご紹介したイチオシ本を探してみたいかがですか。まち歩きをしながら素敵な本との出会いをお楽しみください!

◆株式会社 群馬銀行太田支店◆

太田中央支店 館長のイチオシ本!

タイトル/写真集 豊岡製糸場
著者/吉田敬子
出版社/片倉工業

吉田敬子氏が1年半かけて、豊岡製糸場を撮影した写真をまとめた一冊。空から見た製糸場の姿や、四季折々の表情が写し出された、非常に麗のある作品集です。

◆株式会社 群馬銀行太田中央支店◆

館の紹介
職員みんなで持ち寄りしました。待ち時間の間、お楽しみいただければ幸いです。

まちじゅう図書館だより vol.6 (表)
令和3年3月発行

第5章 広報

1. 広報物

(1) 施設利用案内

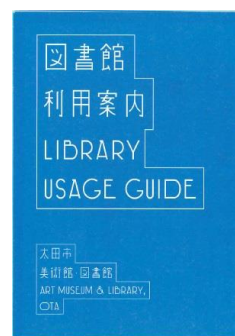
サイズ：たて102mm・横125mm（仕上り）

加工：外八つ折り

(2) 図書館利用案内

サイズ：たて148mm・横105mm（仕上り）

加工：二つ折り+外四つ折り



2. 公式ホームページ・SNS

(1) 公式ホームページ

■開設

開設年月：平成28年3月

URL：<https://www.artmuseumlibraryota.jp/>

※平成29年1月にリニューアル

■構成

TOPメニュー	SUBメニュー
美術館	開催中の展覧会／次回の展覧会／これまでの展覧会
図書館	図書館情報／書籍検索／利用方法／図書館フロアマップ／これまでの企画コーナー
イベント	イベント情報／これまでのイベント
まちじゅう図書館	まちじゅう図書館／NEWS
カフェ&ショップ	カフェ&ショップ情報／展覧会カタログ（図録）／オリジナルグッズ
利用案内	開館時間・休館日／アクセス・駐車場／フロアマップ／ご来館のお客様へのお願い／視聴覚ホールの貸出
施設概要	コンセプト／建築／ロゴマーク・サイン計画／これまでの歩み／太田市美術館・図書館運営委員会／事業年報
その他（リンク等）	NEWS／メール／ツイッター／フェイスブック／インスタグラム／YouTube／多言語（ENG・CHN・POR・ESP）

(2) SNS

区分	開設年月	URL
フェイスブック	平成29年5月	https://www.facebook.com/artmuseumlibraryota/
ツイッター	平成29年5月	https://twitter.com/obt_pr
インスタグラム	令和2年3月	https://www.instagram.com/artmuseumlibraryota/

3. プレスリリース

発行日	タイトル名
令和2年9月	開館3周年記念展および同展プレオンラインプロジェクト
令和2年10月	世界のバリアフリー児童図書展～IBBY選定バリアフリー児童図書2019～
令和2年12月	2020イタリア・ポローニャ国際絵本原画展開催について
令和3年1月	開館3周年記念展「HOME/TOWN」の開催について

4. 関連記事一覧

■新聞

掲載日	掲載紙	記事名
令和2年		
7月17日	毎日新聞	【イベント情報】図書館ウサギといく・南アメリカの旅 企画コーナー
7月20日	上毛新聞	動画でお薦め絵本 美術館・図書館 HP
7月21日	上毛新聞	落語家に小ばなし習おう 落語 WS
7月26日	上毛新聞	子ども向けの映画無料上映
9月18日	タウンぐんま	【EVENT INFORMATION】プレオンラインプロジェクト「わたしのホームタウン」
9月23日	上毛新聞	開館3周年記念展 オンラインプロジェクト 「わたしのホームタウン」表す写真、文章を
10月18日	上毛新聞	カメラ通しまち再発見 秋の大光院撮影ツアー
11月15日	上毛新聞	世界のバリアフリー児童図書展「障害に理解深めるバリアフリーの本」
令和3年		
1月1日	読売新聞	【新春ガイドぐんま】2020イタリア・ポローニャ国際絵本原画展
1月4日	上毛新聞	24か国の児童書原画見て触って
1月29日	タウンぐんま	開館3周年記念展「HOME/TOWN」
2月5日	地域新聞	【おでかけ情報】開館3周年記念展 「HOME/TOWN」
2月11日	上毛新聞	HOME/TOWN展 市ゆかり3作家 記念展
2月11日	新美術新聞	【ぷらっとミュージアム！美術館建築の表裏】心地よくつながる美術館と図書館
2月21日	上毛新聞	【風っ子】まちを彩る建築は「宝石箱」 太田市美術館・図書館 本もお茶も気持ちよく
2月23日	上毛新聞	3周年展 詩、現代美術、写真、市ゆかりの3作家 「川」題材に故郷
2月26日	タウンぐんま	【イベントPICKUPおすすめサイト】公式動画チャンネルの紹介 おうちdeおはなし会など
3月19日	朝日ぐんま	【文化紀行】美術館・図書館で、アートを通して故郷にふれる 開館3周年記念展「HOME/TOWN」
3月19日	東京新聞	美術評「HOME/TOWN」展

■雑誌

発行日	掲載紙	記事名
令和2年		
4月25日	アートコレクターズ	【展覧会レビュー】「2020年のさざえ堂——現代の螺旋と100枚の絵」
4月30日	ノジュール	いま話題の美術館 知と感性のプラットフォーム 太田市美術館・図書館
7月25日	月刊ライフ (8月号)	【Art&StageEvent】古雑誌市、子ども落語ワークショップ
10月9日	カーサブルータス (11月号)	青木淳と西沢立衛 美術館をめぐる対話内で紹介
11月20日	KURA	学芸員のアートなおしゃべり Art15 シンビズムの輪の拡がり
令和3年		
1月20日	美術の窓 (1月号)	2020イタリア・ポローニャ国際絵本原画展、開館3周年記念展「HOME/TOWN」
3月1日	pen	【アート】3人の作家がお互いの視点で切り取る、ホームタウンの風景 開館3周年記念展「HOME/TOWN」
3月1日	BRUTUS (3月15日号)	【BRUTUSCOPE】(アート)表現を通じて、故郷を見つめ直すということ。
3月19日	散歩の達人 (4月号)	東京近郊ひとりさんぽ 難攻不落の金山城を歩く 施設紹介
3月19日	おでかけ群馬	雨の日でも遊んで学べる施設がいっぱい 屋内レジャー
3月25日	月刊ライフ (4月号)	【Art&StageEvent】開館3周年記念展「HOME/TOWN」

■テレビ・ラジオ

放送日	番組名	放送局	番組内容
令和2年			
9月29日	風景の足跡	テレビ東京	市民が集まる憩いの場所として太田市美術館・図書館が作られ、駅前広場が生まれ変わりました。その秘密とは…?
令和3年			
1月13日	ほっとぐんま630	NHK前橋放送局	2020イタリア・ポローニャ国際絵本原画展
1月上旬	光CNニュース太田	光ネット	2020イタリア・ポローニャ国際絵本原画展

■フリーペーパー

発行日	掲載紙	記事名
令和2年		
7月	EAST TIMES (夏号)	施設の魅力を高めるグリーンファッション
11月25日	太田フリモ (12月号)	イベントニュース「2020 イタリア・ポローニャ国際絵本原画」
令和3年		
3月7日	ぐんま広報 (3月号)	話題の県民ツルノヒト アーティスト片山真理

■WEB

掲載月	サイト名	記事名
令和2年		
4月	OBIKAKE	太田の美術 vol.3 「2020年のさざえ堂——現代の螺旋と100枚の絵」
9月	ARTAgenda	【EXHIBITION】開館3周年記念展「HOME/TOWN」
9月	OBIKAKE	【Exhibition】開館3周年記念展「HOME/TOWN」
9月	美術手帖	【NEWS/EXHIBITIONS】片山真理ら3名の表現から。太田市美術館・図書館の開館3周年記念展「HOME/TOWN」とプレオンラインプロジェクトをチェック
12月	ARTAgenda	【EXHIBITION】2020 イタリア・ポローニャ国際絵本原画展
12月	美術手帖	【EXHIBITIONS】2020 イタリア・ポローニャ国際絵本原画展
12月	ぐんラボ	2020 イタリア・ポローニャ国際絵本原画展 (太田市美術館・図書館) 【群馬の新春イベント特集2021】
12月	Tokyo Art Beat	【イベント】「2020 イタリア・ポローニャ国際絵本原画展」
12月	OBIKAKE	【Exhibition】2020 イタリア・ポローニャ国際絵本原画展
令和3年		
1月	美術手帖	【EXHIBITIONS】開館3周年記念展「HOME/TOWN」
1月	Tokyo Art Beat	【イベント】「開館3周年記念展『HOME/TOWN』」太田市美術館・図書館
1月	美術展ナビ	【EXHIBITION】開館3周年記念展「HOME/TOWN」
1月	GO ON	【Exhibition】2020 イタリア・ポローニャ国際絵本原画展
2月	ぐるっと太田	講演・文化 太田市美術館・図書館 開館3周年記念展「HOME/TOWN」
2月	JDN	【イベント】開館3周年記念展「HOME/TOWN」

5. 視察・団体受け入れ実績

	行政関係	議会関係	学校関係	建築関係	その他	合計
団体数	2	0	1	2	0	5
人数	5	0	80	33	0	118

※学校関係は、小・中・高・特別支援学校

1. 施設概要

所在地：群馬県太田市東本町16番地30

敷地面積：4641.33 m²

建築面積：1496.87 m²

延床面積：3152.85 m²（美術館部分 537 m² / 図書館部分 843 m² / 共有部分 1772.85 m²）

構造：鉄筋コンクリート造および鉄骨造

階層：地上3階 地下1階

設計：平田晃久建築設計事務所

施工：石川建設株式会社（建築主体）、イズミ電機工業株式会社（電気設備）、春山設備工業株式会社（機械設備）

主要施設：美術館、図書館、視聴覚ホール、イベントスペース、カフェ&ショップ

開館時間：午前10時から午後8時まで（日曜・祝日は、午後6時まで）

※企画展の観覧は午後6時まで（入場は午後5時30分まで）

休館日：月曜日（祝日・振替休日の場合は翌日）、年末年始（12月29日から翌年1月3日）

※毎月最終火曜日は図書館エリアのみ休館

アクセス：《電車》

東武伊勢崎線太田駅から徒歩1分

JR高崎線熊谷駅からバスで50分

《車》

北関東自動車道 太田桐生ICから15分

太田強戸スマートICから20分

太田藪塚ICから26分

関東自動車道 東松山ICから60分

東北自動車道 館林ICから50分

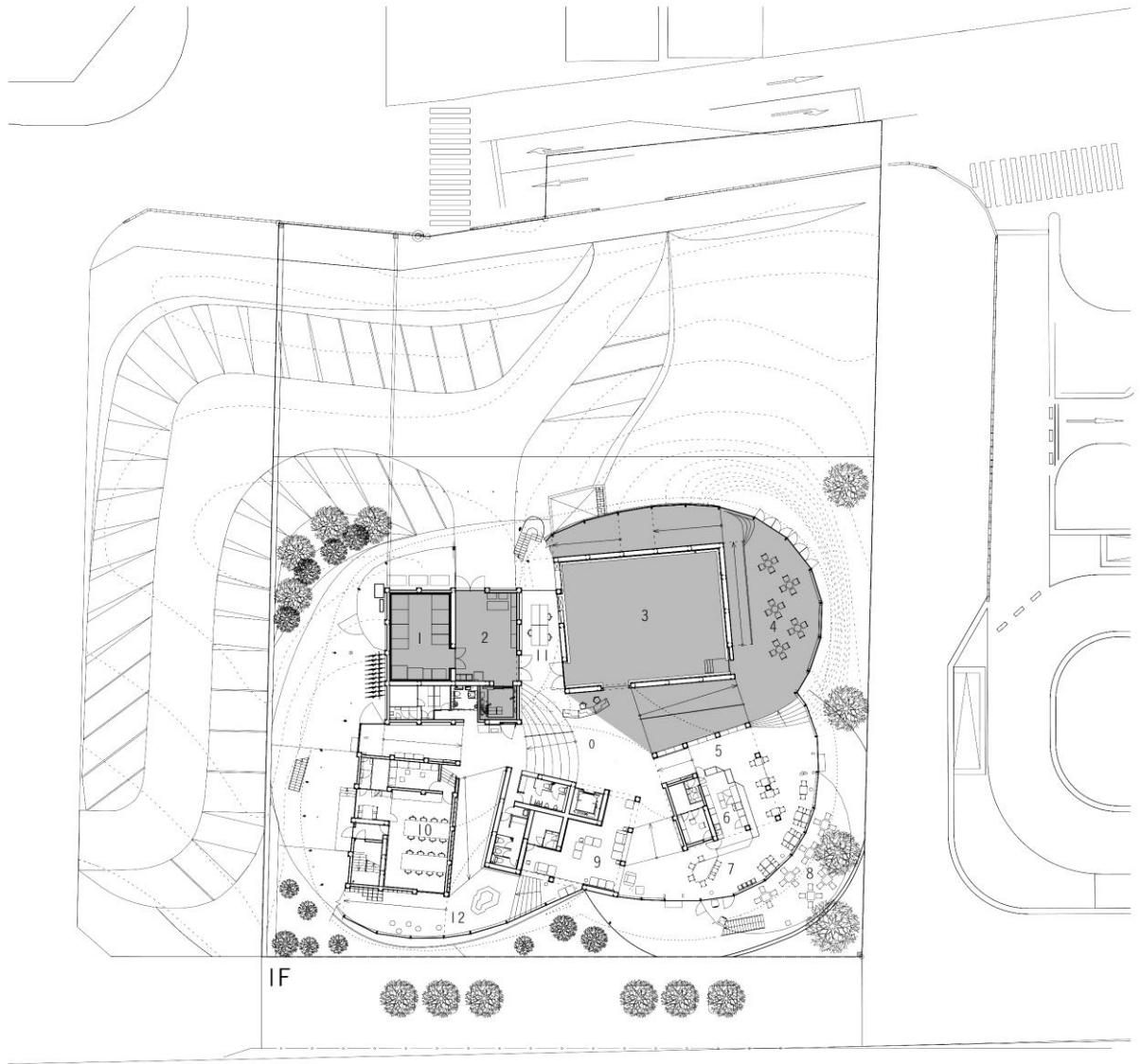
佐野藤岡ICから60分

駐車場：太田市美術館・図書館駐車場

駐車台数：40台（身障者専用3台）

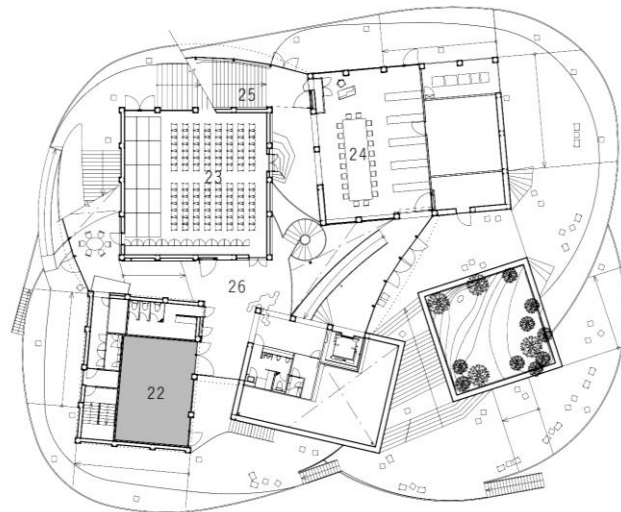


平面图：

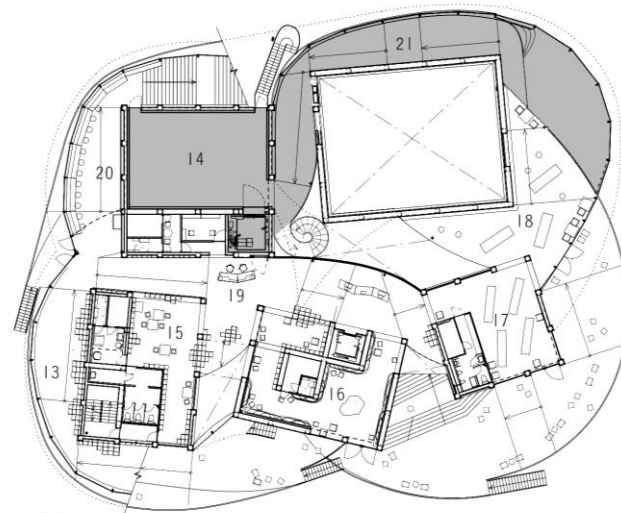




RF



3F



2F

- 0. 共用エリア1
- 1. 企画展示室1
- 2. イベントスペース
- 3. 企画展示室1
- 4. イベントスペース
- 5. ショップ
- 6. サービス
- 7. カフェ
- 8. オープンテラス
- 9. フラウジングコーナー
- 10. 事務室
- 11. 作業スペース
- 12. 閲覧エリア1
- 13. 閲覧エリア2
- 14. 企画展示室2
- 15. 閲覧室1
- 16. 児童書コーナー
- 17. 閲覧室2
- 18. アートブックコーナー
- 19. 閲覧エリア3
- 20. 閲覧エリア4
- 21. 美術エリア
- 22. 企画展示室3
- 23. 視聴覚ホール
- 24. 閲覧室3
- 25. 閲覧室エリア5
- 26. 共用エリア2

2. 施設貸出

■視聴覚ホール

社会教育活動、文化活動の振興および市民の創造性の育成に寄与する事業について一般貸出しを行いました。

【利用実績】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用団体	-	-	-	2	-	1	1	2	1	1	1	1	10
利用者数	-	-	-	6	-	5	30	46	34	27	27	28	203

3. 関係法規

(1) 太田市美術館・図書館条例

平成28年 9月29日

条例第42号

改正 平成28年12月16日条例第47号

(設置)

第1条 美術及び図書を中心とした芸術文化に関する事業を行い、もって教育、学術及び文化の発展並びにまちなかの賑わい^{にぎ}の創出に寄与するため、太田市美術館・図書館（以下「美術館・図書館」という。）を太田市東本町16番地30に設置する。

(事業)

第2条 美術館・図書館は、次に掲げる事業を行う。

- (1) 美術作品その他美術に関する資料（以下「美術作品等」という。）の収集、保管、展示及び利用に関すること。
- (2) 美術に関する専門的、技術的な調査研究に関すること。
- (3) 美術に関する解説書、年報、調査研究の報告書等の作成及び頒布に関すること。
- (4) 図書、記録その他必要な資料（美術作品等を除く。以下「図書資料」という。）の収集、保存、利用等に関すること。
- (5) 図書資料の適切な分類排列及び目録の整備に関すること。
- (6) 講演会、映写会、研究会等の開催に関すること。
- (7) 美術館・図書館を拠点としたまちなかの賑わい創出に関すること。
- (8) 前各号に掲げるもののほか、美術館・図書館の設置の目的（以下「設置目的」という。）を達成するために必要な事業

(職員)

第3条 美術館・図書館に館長、学芸員、司書、事務職員その他必要な職員を置く。

(開館時間及び休館日)

第4条 美術館・図書館の開館時間及び休館日は、太田市教育委員会規則（以下「教育委員会規則」という。）で定める。

(利用の制限)

第5条 太田市教育委員会（以下「教育委員会」という。）は、次の各号のいずれかに該当するときは、美術館・図書館の利用を拒むことができる。

- (1) 他人に危害を加え、又は迷惑を及ぼすおそれがあるとき。
- (2) 美術作品等、図書資料又は美術館・図書館の施設若しくは設備（以下「施設等」という。）を損傷し、又は滅失するおそれがあるとき。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、管理運営上支障があると認められるとき。

（平28条例47・一部改正）

(観覧料)

第6条 企画展示室に展示されている美術作品等を観覧しようとする者は、別表第1に定める額の観覧料を納付しなければならない。

(特別観覧)

第7条 美術館・図書館に保管され、又は展示されている美術作品等について、撮影、模写、熟覧等の特別の観覧（以下「特別観覧」という。）をしようとする者（以下「特別観覧者」という。）は、教育委員会の許可を受けなければならない。

2 特別観覧者は、別表第2に定める額の特別観覧料を納付しなければならない。

(視聴覚ホールの利用)

第8条 教育委員会は、設置目的を達成するために必要があると認めるときは、施設等のうち、視聴覚ホールを利用させることができる。

（平28条例47・一部改正）

(利用許可)

第9条 視聴覚ホールを利用しようとする者は、あらかじめ、教育委員会の許可を受けなければならない。許可を受けた事項

を変更しようとするときも、同様とする。

2 教育委員会は、前項の許可をする際に、美術館・図書館の管理上必要な条件を付することができる。

3 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当するときは、視聴覚ホールの利用を許可しないものとする。

(1) 利用の目的が、設置目的に反すると認められるとき。

(2) 美術作品等、図書資料又は施設等を損傷するおそれがあるとき。

(3) 商業宣伝、営業又は物品等の販売が目的であると認めるとき。

(4) 集団的に又は常習的に暴力的不法行為を行うおそれがある組織の利益になると認められるとき。

(5) 前各号に掲げるもののほか、美術館・図書館の管理上支障があると認めるとき。

(視聴覚ホール使用料)

第10条 前条第1項の規定による許可を受けた者（以下「視聴覚ホールの利用者」という。）は、別表第3に定める額の視聴覚ホール使用料を納付しなければならない。

(平28条例47・一部改正)

(権利の譲渡等の禁止)

第11条 視聴覚ホールの利用者は、視聴覚ホールを利用する権利を他人に譲渡し、又は転貸してはならない。

(平28条例47・一部改正)

(特別の設備等)

第12条 視聴覚ホールの利用者は、視聴覚ホールに特別の設備をし、又は変更を加えようとするときは、あらかじめ、教育委員会の許可を受けなければならない。

(平28条例47・一部改正)

(利用許可の取消し等)

第13条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、視聴覚ホールの利用を取り消し、又は制限し、若しくは停止することができる。

(1) この条例又はこの条例に基づく規則に違反したとき。

(2) 偽りその他不正の手段により利用の許可を受けたとき。

(3) 許可を受けた利用目的以外に利用したとき。

(4) 第9条第3項各号のいずれかに該当するに至ったとき。

2 前項の規定を適用したことにより視聴覚ホールの利用者が受けた損害については、市はその賠償の責任を負わない。

(平28条例47・一部改正)

(原状回復義務)

第14条 視聴覚ホールの利用者は、視聴覚ホールの利用を終了したとき（前条第1項の規定により利用の許可を取り消されたときを含む。）は、直ちに視聴覚ホールを原状に回復しなければならない。

(平28条例47・一部改正)

(駐車場使用料)

第15条 施設等のうち、駐車場を利用する者は、別表第4に定める額の駐車場使用料を納付しなければならない。

2 前項の規定にかかわらず、駐車券を紛失したとき、又は駐車券を汚損し、若しくは破損して当該駐車券に打刻された駐車場への入場時刻が確認できないときは、駐車場使用料として自動車1台につき3,000円を納付しなければならない。

3 駐車場使用料は、駐車場から自動車を出場させる際に徴収する。

(平28条例47・追加)

(観覧料等の減免)

第16条 市長は、特に必要があると認めるときは、観覧料、特別観覧料、視聴覚ホール使用料及び駐車場使用料（以下「観覧料等」という。）を減額し、又は免除することができる。

(平28条例47・旧第15条線下・一部改正)

(観覧料等の不還付)

第17条 既納の観覧料等は、還付しない。ただし、市長が還付することが適当であると認めるときは、この限りでない。

(平28条例47・旧第16条線下・一部改正)

(損害賠償)

第18条 美術作品等、図書資料又は施設等を汚損し、破損し、又は滅失した者は、これを原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。ただし、市長がやむを得ないと認めるときは、この限りでない。

(平28条例47・旧第17条線下)

(美術館・図書館運営委員会)

第19条 美術館・図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関として、太田市美術館・図書館運営委員会（以下「運営委員会」という。）を置く。

2 運営委員会の委員は、学識経験のある者及び市民のうちから、教育委員会が任命する。

- 3 運営委員会の委員の定数は、10人以内とする。
- 4 運営委員会の委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 5 運営委員会に委員長を置き、委員の互選により選任する。
- 6 運営委員会の委員は、再任されることができる。

(平28条例47・旧第18条線下)

(委任)

第20条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

(平28条例47・旧第19条線下)

附 則

(施行期日)

- 1 この条例は、公布の日から起算して4月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。

(平成28年規則第88号で平成29年1月13日から施行)

(太田市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正)

- 2 太田市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例(平成17年太田市条例第62号)の一部を次のように改正する。

[次のよう]略

附 則(平成28年12月16日条例第47号)

この条例は、太田市美術館・図書館条例の施行の日から施行する。

別表第1(第6条関係)

区分		観覧料(1人1回につき)	
		個人	団体
コレクション展示観覧	一般	300円	240円
	学生及び65歳以上の者	240円	190円
企画展示観覧		市長がその都度定める額	

備考

- 1 「コレクション展示観覧」とは美術館・図書館が収蔵する美術作品等の展示の観覧をいい、「企画展示観覧」とは美術館・図書館が特別に企画する美術作品等の展示の観覧をいう。
- 2 「団体」の観覧料は、観覧のための代表者を定め、20人以上の者が同時に観覧する場合に適用する。
- 3 「学生」とは、大学、短期大学、高等専門学校、高等学校、中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部、専修学校若しくは各種学校在学する学生若しくは生徒又はこれに準ずる者をいう。
- 4 中学生(中学校、義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校の中学部に在学する生徒又はこれに準ずる者をいう。)以下の者は、無料とする。

別表第2(第7条関係)

区分	金額(1点につき1回)
撮影	3,000円
模写・模造	2,000円
熟覧	1,000円
写真原板の使用	3,000円
デジタルデータの使用	3,000円

備考 学術研究を目的として行う撮影、写真原板の使用及びデジタルデータの使用については、無料とする。

別表第3(第10条関係)

区分	金額(1時間当たり)
入場料を徴収しない場合	1,000円
入場料が2,000円以下の場合	1,300円
入場料が2,001円以上の場合	1,500円

備考 入場料が2種類以上あるときは、その最高額による区分とする。

別表第4(第15条関係)

(平28条例47・追加)

区分	金額(自動車1台につき)
美術館・図書館を利用した時間(駐車場のみを利用した時間を除く。)に係る駐車場使用料	無料
上記の時間以外の時間に係る駐車場使用料	30分までごとに100円

(2) 太田市美術館・図書館条例施行規則

平成29年1月10日
教育委員会規則第5号

(趣旨)

第1条 この規則は、太田市美術館・図書館条例（平成28年太田市条例第42号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第2条 太田市美術館・図書館（以下「美術館・図書館」という。）の開館時間は、午前10時から午後8時まで（国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「休日」という。）及び日曜日にあつては、午前10時から午後6時まで）とする。

2 前項の規定にかかわらず、太田市教育委員会（以下「教育委員会」という。）は、特に必要があると認めるときは、開館時間を変更することができる。

(観覧時間)

第3条 企画展示室に展示されている、美術作品その他美術に関する資料（以下「美術作品等」という。）の観覧時間は、午前10時から午後6時までとする。

2 前項の規定にかかわらず、教育委員会は、特に必要があると認めるときは、観覧時間を変更することができる。

(休館日)

第4条 美術館・図書館の休館日は、次のとおりとする。

(1) 月曜日（その日が休日に当たるときは、その日後においてその日に最も近い休日でない日）

(2) 12月29日から翌年1月3日まで

2 前項の規定にかかわらず、教育委員会は、特に必要があると認めるときは、臨時に休館し、又は開館することができる。

(遵守事項)

第5条 美術館・図書館を利用する者は、条例に定めるもののほか、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

(1) 所定の場所以外での飲食をしないこと。

(2) 美術館・図書館の敷地内で喫煙をしないこと。

(3) 許可を受けずに美術作品等に手を触れないこと。

(4) 許可を受けずに美術作品等の撮影、模写、模造等を行わないこと。

(5) 許可を受けずに物品の展示若しくは販売又は広告類の掲示若しくは配布をしないこと。

(6) 美術館・図書館の施設若しくは設備、美術作品等又は図書、記録その他必要な資料（美術作品等を除く。以下「図書資料」という。）を破損し、又は汚損するおそれのある行為をしないこと。

(7) 他人に危害を加え、又は迷惑を及ぼすおそれのある行為をしないこと。

(8) 他人に危害を加え、又は迷惑を及ぼすおそれのある物品を携行しないこと。

(9) 前各号に掲げるもののほか、美術館・図書館の管理上必要な指示に反する行為をしないこと。

(観覧券の交付)

第6条 教育委員会は、条例第6条の規定による観覧料を納めた者に対し、観覧券を交付するものとする。

(特別観覧)

第7条 条例第7条第1項の許可を受けようとする者は、特別観覧許可申請書（様式第1号）を教育委員会に提出しなければならない。

2 教育委員会は、前項の規定による申請があつた場合において、これを適当と認めるときは、当該申請をした者に対し、特別観覧許可書（様式第2号）を交付するものとする。

(視聴覚ホールの利用許可申請)

第8条 条例第9条第1項の許可を受けようとする者は、視聴覚ホールを利用しようとする日の3月前の月の初日から当該利用しようとする日の前日までに、視聴覚ホール利用許可申請書（様式第3号）を教育委員会に提出しなければならない。

2 前項の規定にかかわらず、教育委員会は、特に必要があると認めるときは、同項に規定する申請期間を変更することができる。

(視聴覚ホール利用許可書の交付)

第9条 教育委員会は、前条第1項の規定による申請があつた場合において、これを適当と認めるときは、当該申請をした者に対し、視聴覚ホール利用許可書（様式第4号）を交付するものとする。

(視聴覚ホールの利用期間の制限)

第10条 視聴覚ホールを同一の者が同一の目的で引き続き利用する場合の利用期間は、3日を超えることができない。ただし、教育委員会が特に必要と認めるときは、この限りでない。

(視聴覚ホールの利用の変更又は取消し)

第11条 条例第9条第1項の許可を受けた者（以下「視聴覚ホールの利用者」という。）は、当該許可を受けた事項等を変更し、又は利用の取消しをしようとするときは、視聴覚ホール利用変更等許可申請書（様式第5号）に視聴覚ホール利用許可書を添えて、教育委員会に提出しなければならない。

2 教育委員会は、前項の規定による申請があった場合において、これを適当と認めたときは、当該申請をした視聴覚ホールの利用者に対し、視聴覚ホール利用変更等許可書（様式第6号）を交付するものとする。

（職員の立入り）

第12条 視聴覚ホールの利用者は、当該職員が管理上の必要により視聴覚ホールに入室するときは、これを拒むことができない。

（駐車場の供用時間等）

第13条 駐車場の供用時間は、午前7時30分から翌日の午前7時30分までとする。ただし、駐車場に入場できる時間は、休館日を除く日の午前7時30分から午後8時まで（日曜日及び休日にあつては、午前7時30分から午後6時まで）とする。

2 前項の規定にかかわらず、教育委員会は、特に必要があると認めるときは、駐車場の供用時間及び駐車場に入場できる時間を変更することができる。

（駐車できる自動車の種類）

第14条 駐車場を利用できる自動車の種類は、道路運送車両法施行規則（昭和26年運輸省令第74号）別表第1に規定する普通自動車、小型自動車及び軽自動車（側車付2輪自動車以外の2輪自動車を除く。）とする。ただし、教育委員会が特に必要と認めるときは、この限りでない。

（駐車場の利用方法）

第15条 駐車場を利用する者は、駐車場へ入場する際に、駐車券発行機による駐車券の交付を受けなければならない。

2 駐車場を利用する者は、駐車場から出場しようとするときは、自動料金精算機に駐車券を挿入し、駐車場使用料を精算してから出場しなければならない。

3 美術館・図書館の利用者は、退館の際、美術館・図書館を利用した時間（駐車場のみを利用した時間を除く。）について、駐車券に認証を受けなければならない。

（駐車場使用料の算出）

第16条 駐車場使用料を算出するための駐車時間は、入場時に駐車券に打刻される時刻から出場時に駐車券に打刻される時刻までの時間とする。

（観覧料等の減免）

第17条 条例第16条の規定による観覧料、特別観覧料、視聴覚ホール使用料及び駐車場使用料（以下「観覧料等」という。）の減額又は免除は、次の各号に掲げる観覧料等について行うことができるものとし、その減額する額等については、当該各号に定めるとおりとする。

(1) 市内の高等学校（中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部及びこれらに準ずる学校を含む。次号及び第5号において同じ。）の教育課程に基づく教育活動の一環として、その生徒が企画展示室に展示されている美術作品等を観覧する場合の観覧料 免除

(2) 小学校（義務教育学校の前期課程、特別支援学校の小学部及びこれらに準ずる学校を含む。第5号において同じ。）、中学校（義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程、特別支援学校の中学部及びこれらに準ずる学校を含む。第5号において同じ。）又は市内の高等学校の教育課程に基づく教育活動の一環として児童又は生徒の引率者が企画展示室に展示されている美術作品等を観覧する場合の観覧料 免除

(3) 身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）の規定による身体障害者手帳、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和25年法律第123号）の規定による精神障害者保健福祉手帳又は厚生労働大臣の定めるところにより交付される療育手帳の交付を受けた者及びその付添人1人が企画展示室に展示されている美術作品等を観覧する場合の観覧料 免除

(4) 市又は教育委員会が主催し、又は共催する事業で視聴覚ホールを利用する場合の視聴覚ホール使用料 免除

(5) 市内の小学校、中学校又は高等学校の長が、児童又は生徒の教育活動のために視聴覚ホールを利用する場合の視聴覚ホール使用料 免除

(6) 市内の社会教育関係団体、文化協会及びその所属団体又は社会福祉関係団体が社会教育活動、文化活動等のために視聴覚ホールを利用する場合の視聴覚ホール使用料 5割相当額の減額

(7) 前各号に定めるもののほか、教育委員会が適当と認める場合の観覧料等 その都度教育委員会が認める額の減額又は免除

2 観覧料等の減額又は免除を受けようとする者は、観覧料等減免申請書（様式第7号）を教育委員会に提出しなければならない。ただし、教育委員会がその必要がないと認めたときは、この限りでない。

3 教育委員会は、前項に規定する申請があった場合において、これを承認したときは、当該申請をした者に対し、観覧料等減免承認書（様式第8号）を交付するものとする。

（観覧料等の還付）

第18条 観覧料等の還付を受けようとする者は、観覧料等還付申請書（様式第9号）を教育委員会に提出しなければならない

い。

(館内利用)

第19条 美術館・図書館が所蔵している図書資料を館内で利用しようとする者は、所定の場所で利用しなければならない。

2 美術館・図書館において特別に保管されている図書資料を利用しようとする者は、当該職員にその旨を申し出るものとする。

(貸出しを受けられる者)

第20条 図書資料の館外貸出し(以下「図書資料の貸出し」という。)を受けることができる者は、次に掲げる者とする。

- (1) 市内に居住している者
- (2) 市外に居住している者であって、本市に通勤し、又は通学している者
- (3) 前2号に掲げる者のほか、特別の理由により館長が認めた者

(貸出しの手続)

第21条 図書資料の貸出しを受けようとする者は、前条各号のいずれかに該当する者であることを証明できる書類等を提示するとともに、図書館カード交付申請書を館長に提出し、図書館カードの交付を受けなければならない。

2 前項の規定により図書館カードの交付を受けた者(以下「利用登録者」という。)は、図書資料の貸出しを受けようとするときは、図書館カードを提示しなければならない。

(貸出数及び貸出期間)

第22条 図書資料の貸出数は5冊以内とし、その貸出期間は2週間以内とする。ただし、館長が必要と認めるときは、この限りでない。

(住所等の変更届)

第23条 利用登録者は、住所、氏名等を変更したときは、速やかに館長に届け出なければならない。

(図書館カードの有効期間)

第24条 図書館カードの有効期間は、その交付を受けた日から起算して5年とする。

(利用登録者の責務)

第25条 利用登録者は、図書館カードを紛失し、又は破損したときは、直ちにその旨を館長に届け出なければならない。この場合において、当該利用登録者は、図書館カードの再交付を受けることができる。

2 図書館カードは、他人に譲渡し、又は貸与してはならない。

3 第1項の届出を怠り、又は前項に違反したため美術館・図書館に損害を与えた者は、その損害を弁償しなければならない。

(図書館カードの無効等)

第26条 館長は、利用登録者が次の各号のいずれかに該当するときは、図書館カードの使用を停止し、又は無効とすることができる。

- (1) 貸出しを受けた図書資料を貸出期間内に返納しなかったとき。
- (2) 事実を偽って図書館カードの交付を受けたことが明らかになったとき。
- (3) 図書館カードを他人に譲渡し、又は貸与したとき。
- (4) 前3号に掲げるもののほか、館長が必要と認めるとき。

(貸出しをしない図書資料)

第27条 貸出しをしない図書資料は、次のとおりとする。ただし、館長が学術研究等のため特に必要と認めるときは、この限りでない。

- (1) 貴重図書及び参考図書(辞書、辞典、年鑑等)
- (2) 新聞及び雑誌
- (3) 官報及び公報類
- (4) 郷土資料の一部
- (5) 前各号に掲げるもののほか、館長が指定した図書資料

(図書資料の複写)

第28条 図書資料の複写をしようとする者は、図書資料複写申請書(様式第10号)を館長に提出し、その承認を受けなければならない。

2 図書資料の複写に要する費用は、当該複写をする者の負担とする。

3 図書資料の複写に係る著作権法(昭和45年法律第48号)に規定する責任は、当該複写をする者が負わなければならない。

(寄贈又は寄託)

第29条 美術館・図書館に美術作品等及び図書資料(以下「資料等」という。)を寄贈又は寄託しようとする者は、資料等寄贈・寄託申出書(様式第11号)を教育委員会に提出するものとする。

2 教育委員会は、資料等の寄贈又は寄託を受けることを承認するときは、当該申出をした者に対し、資料等受贈・受託書(様式第12号)を交付するものとする。

- 3 資料等の寄贈又は寄託に要する費用は、寄贈者又は寄託者の負担とする。ただし、教育委員会が特に認めた場合は、この限りではない。
- 4 資料等の寄託期間は、3年とする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、寄託者と協議の上、これを延長し、又は短縮することができる。
- 5 寄託を受けた資料等は、他の資料等と同様の取扱いをする。
- 6 寄託を受けた資料等が災害等の不可抗力により滅失し、又は損傷したときは、市は、その責めを負わないものとする。
- 7 寄託を受けた資料等は、寄託者の要請又は美術館・図書館の都合により、これを返却することができる。

(美術館・図書館運営委員会)

第30条 美術館・図書館運営委員会（以下「運営委員会」という。）の委員長は、会務を総理し、運営委員会を代表する。

- 2 委員長に事故があるときは、あらかじめ委員長の指名する委員がその職務を代理する。
- 3 運営委員会の会議は、委員長が招集する。
- 4 運営委員会の会議に付すべき事項は、次に掲げるとおりとする。
 - (1) 美術館・図書館事業に関すること。
 - (2) 前2号に掲げるもののほか、美術館・図書館の運営に関すること。
- 5 会議は、委員の半数以上の出席がなければ、開くことができない。
- 6 会議の議事は、出席議員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。
- 7 運営委員会の庶務は、美術館・図書館が処理する。

(令3教委規則7・一部改正)

(その他)

第31条 この規則の施行に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

この規則は、太田市美術館・図書館条例の施行の日から施行する。

附 則(令和3年3月19日教委規則第7号)

この規則は、令和3年4月1日から施行する。

4. 職員名簿

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

	職名	氏名	在籍期間	備考
館長	館長	山崎美香	H31.4.1～	
管理係	館長補佐	空井智	H28.4.1～	
	係長代理	近藤泰章	H31.4.1～	施設管理担当
	係長代理	星野真也	H28.4.1～	庶務・広報担当
	主事	高橋麻里江	H28.4.1～	庶務・広報担当
	会計年度任用職員	塚越信之	H28.4.1～	施設管理担当
学芸係	館長補佐	関英夫	R2.4.1～R3.3.31	
	係長代理	岡村晴代	H31.4.1～	図書担当
	主任	今泉知子	H31.4.1～	図書担当
	主任	中島麻衣	R2.4.1～	図書担当
	主事	石塚久里子	H28.4.1～	美術担当
	主事	半田貴之	H28.4.1～	美術担当
	主事	石井里奈	H31.4.1～	美術担当
	嘱託員	矢ヶ崎結花	R2.4.1～	美術担当
	会計年度任用職員	内田美香	H28.4.1～	美術担当
	会計年度任用職員	石原愛沙	H29.1.1～R3.3.31	図書スタッフ
	会計年度任用職員	植木美奈	H29.1.1～	図書スタッフ
	会計年度任用職員	岡田寛子	H29.1.1～R3.3.31	図書スタッフ
	会計年度任用職員	小川真由子	H29.1.1～	図書スタッフ
	会計年度任用職員	澁澤飛鳥	H29.1.1～	図書スタッフ
	会計年度任用職員	高田令子	H29.1.1～R3.3.31	図書スタッフ
	会計年度任用職員	高橋裕子	H29.1.1～	図書スタッフ
	会計年度任用職員	田沼香那美	H29.1.1～	図書スタッフ
	会計年度任用職員	田村佳苗子	H29.1.1～	図書スタッフ
	会計年度任用職員	田村ルミ	H29.1.1～	図書スタッフ
	会計年度任用職員	中川なつみ	H29.1.1～	図書スタッフ
	会計年度任用職員	平野三冬	H29.1.1～	図書スタッフ
	会計年度任用職員	前川夏美	H29.1.1～	図書スタッフ
	会計年度任用職員	南山みなみ	H29.1.1～	図書スタッフ
	会計年度任用職員	三保麻里子	H29.1.1～R3.3.31	図書スタッフ
	会計年度任用職員	森尻真理子	H29.1.1～R3.3.31	図書スタッフ
	会計年度任用職員	吉田あつこ	H29.1.1～	図書スタッフ
	会計年度任用職員	福田浩美	H29.11.1～	図書スタッフ
	会計年度任用職員	竹原博子	H30.6.1～R3.3.31	図書スタッフ

※職名は令和3年3月31日現在を記載し、退職・異動者は、退職・異動時の職名を記載

2020 年度
太田市美術館・図書館年報
発行年月日 令和3年10月1日
編集・発行
太田市美術館・図書館

〒373-0026
群馬県太田市東本町 16-30
電 話 0276-55-3036
F A X 0276-22-1066